

2021年3月期 上期 決算説明会



会長兼CEO 鈴木博之

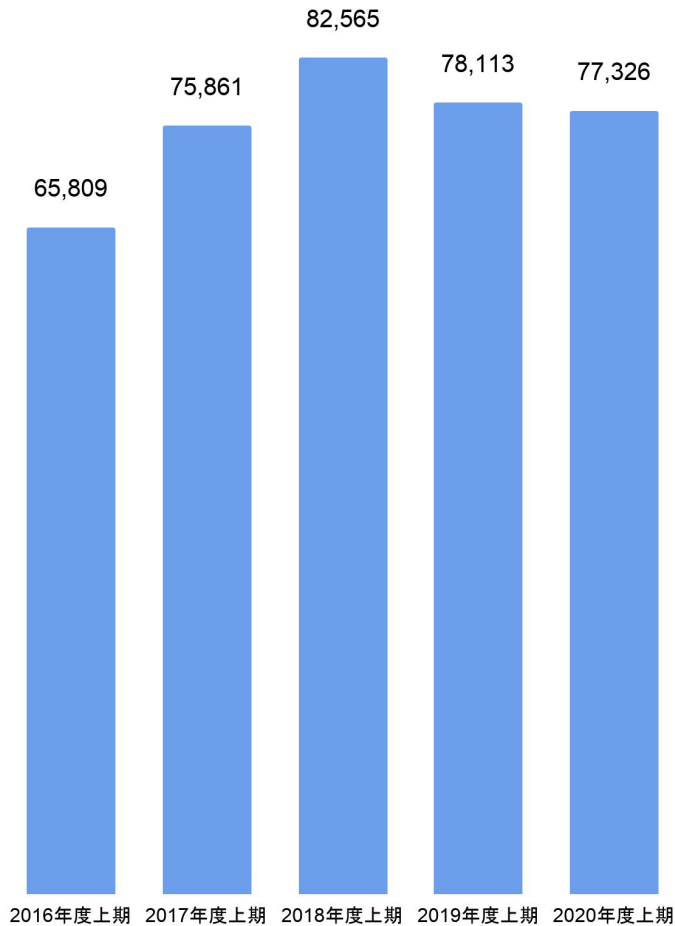
I. 2021年3月期 上期 連結決算概要	…	P.2
II. 2021年3月期 上期 単体決算概要	…	P.14
III. 2021年3月期 業績予想	…	P.24
IV. 新型コロナウイルス感染症の影響について	…	P.30
V. 丸ステンレス鋼管について	…	P.34
VI. 第5次中期経営計画の進捗状況	…	P.36
(参考資料)海外各社の概要と業績の推移	…	P.54
(参考資料)丸グループの特色	…	P.64

2020年11月10日

I . 2021年3月期 上期 連結決算概要

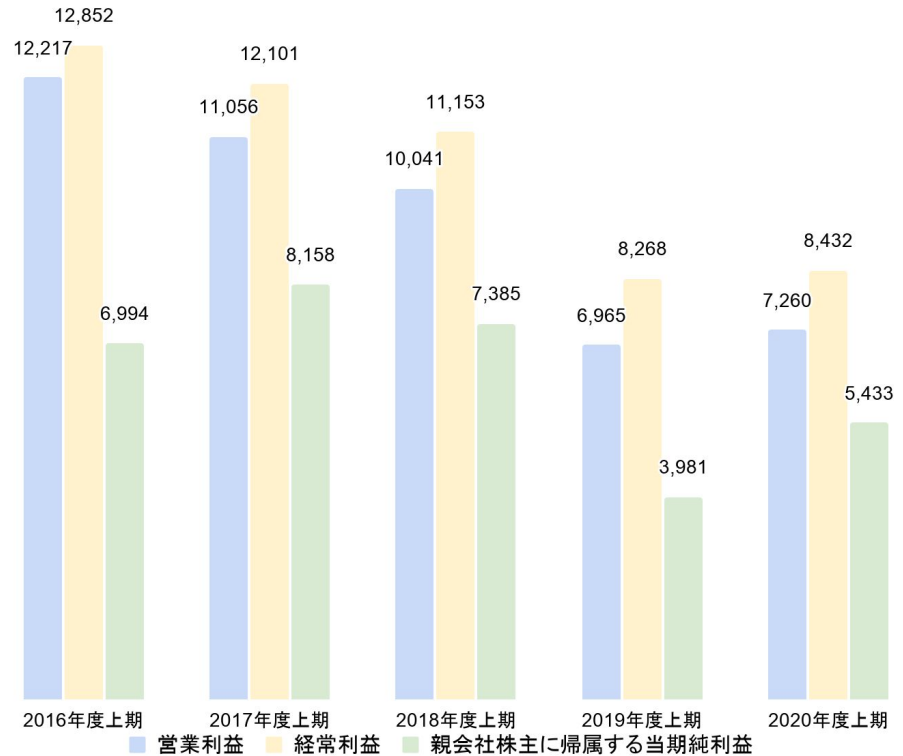
【単位 百万円】

売上の状況(百万円)



	2020年3月期 上期実績	2021年3月期 上期実績	増減率	8月発表 上期予想	増減率
売上高	78,113	77,326	▲ 1.0%	76,400	+ 1.2%
営業利益	6,965	7,260	+ 4.2%	6,500	+ 11.7%
経常利益	8,268	8,432	+ 2.0%	7,200	+ 17.1%
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,981	5,433	+ 36.5%	4,400	+ 23.5%

利益の状況(百万円)



	2017年3月期 上期		2018年3月期 上期		2019年3月期 上期		2020年3月期 上期		2021年3月期 上期	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	65,809	100.0%	75,861	100.0%	82,565	100.0%	78,113	100.0%	77,326	100.0%
売上原価	47,388	72.0%	58,362	76.9%	65,928	79.9%	64,150	82.1%	63,386	82.0%
売上総利益	18,421	28.0%	17,499	23.1%	16,636	20.1%	13,962	17.9%	13,940	18.0%
販売費及び一般管理費	6,204	9.4%	6,442	8.5%	6,594	8.0%	6,997	9.0%	6,679	8.6%
営業利益	12,217	18.6%	11,056	14.6%	10,041	12.2%	6,965	8.9%	7,260	9.4%
営業外収益	1,348	2.0%	1,475	1.9%	1,692	2.0%	1,663	2.1%	1,454	1.9%
営業外費用	713	1.1%	430	0.6%	580	0.7%	359	0.5%	282	0.4%
経常利益	12,852	19.5%	12,101	16.0%	11,153	13.5%	8,268	10.6%	8,432	10.9%
特別利益	198	0.3%	223	0.3%	3	0.0%	658	0.8%	70	0.1%
特別損失	1,883	2.9%	14	0.0%	59	0.1%	2,094	2.7%	49	0.1%
税金等調整前当期純利益	11,166	17.0%	12,310	16.2%	11,097	13.4%	6,832	8.7%	8,453	10.9%
法人税等	3,554	5.4%	3,846	5.1%	3,299	4.0%	2,789	3.6%	2,826	3.7%
非支配株主に帰属する当期純利益	617	0.9%	306	0.4%	412	0.5%	61	0.1%	193	0.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	6,994	10.6%	8,158	10.8%	7,385	8.9%	3,981	5.1%	5,433	7.0%

2021年3月期 上期 連結P/L前期実績との差額要因

【単位 億円】

	2021年3月期 上期			
	前期	今期	増減	増減率
売上高	781.1	773.3	▲7.9	▲1.0%
営業利益	69.7	72.6	+3.0	+4.2%
(受取利息・配当金等)	9.7	7.2	▲2.4	
(持分法投資利益)	1.5	0.5	▲0.9	
(その他営業外収入)	5.5	6.8	+1.3	
(支払利息)	1.6	0.9	+0.7	
(為替差損)	0.4	0.0	+0.4	
(不動産賃貸費用)	1.3	1.4	▲0.1	
(その他営業外費用)	0.3	0.5	▲0.2	
経常利益	82.7	84.3	+1.6	+2.0%
(固定資産売却益)	4.5	0.0	▲4.5	
(投資有価証券売却益)	2.0	0.7	▲1.3	
(その他特別利益)	0.1	0.0	▲0.1	
(減損損失)	0.0	0.0	+0.0	
(固定資産売却損・除去損)	0.4	0.4	▲0.1	
(投資有価証券売却損・評価損)	20.4	0.1	+20.3	
(その他特別損失)	0.2	0.0	+0.2	
税金等調整前当期純利益	68.3	84.5	+16.2	+23.7%
(法人税等)	27.9	28.3	▲0.4	
(四半期純利益)	40.4	56.3	+15.8	
(非支配株主に帰属する四半期期純利益)	0.6	1.9	▲1.3	
親会社株主に帰属する四半期純利益	39.8	54.3	+14.5	+36.5%

売上高	増減
単体要因	▲80.2億円
MAC	▲8.2億円
MKK USA INC.	▲11.8億円
MOST	▲3.4億円
MMX	▲4.0億円
SUNSCO(含Hanoi)	▲10.9億円
KUMA	▲8.2億円
丸ーステンレス	+130.6億円
アルファメタル	▲9.1億円
その他国内子会社	▲96.8億円
連結消去・組換仕訳	+94.1億円

営業利益	増減
単体要因	▲7.5億円
MAC	+2.2億円
MKK USA INC.	+1.1億円
MOST	+3.9億円
MMX	▲1.2億円
SUNSCO(含Hanoi)	+5.4億円
KUMA	+0.6億円
丸ーステンレス	+4.3億円
アルファメタル	▲0.9億円
その他国内子会社	▲6.4億円
連結消去・組換仕訳	+1.4億円

経常利益	増減
単体要因	▲7.2億円
MAC	+2.0億円
MKK USA INC.	+1.6億円
MOST	+3.9億円
MMX	▲0.9億円
SUNSCO(含Hanoi)	+5.7億円
KUMA	+1.2億円
丸ーステンレス	+4.2億円
アルファメタル	▲0.6億円
その他国内子会社利益	▲4.9億円
持分法適用関連会社	▲0.9億円
連結消去・組換仕訳	▲2.4億円

連結損益計算書 前期比較 増減要因

1. 売上高 77,326百万円
 - a. 前期比▲7.9億円 ▲1.0%
 - b. 日本は単体▲80.2億円、丸ーステンレス新規連結で+130.6億円で増収。+38.0億円 +7.5%
 - c. 米国3社は前年比3%数量増乍ら製品価格下落で減収。MMXは上期数量が▲27% ▲27.4億円 ▲20.0%
 - d. アジアはコロナの影響でKUMA、SUNSCOハノイが数量減で減収。▲18.5億円 ▲13.4%
2. 営業利益 7,260百万円
 - a. 前期比+3.0億円 +4.2%
 - b. 日本は丸ーステンレス連結で+4.2億円乍ら、単体と国内子会社要因で減益。▲7.6億円 ▲10.2%
 - c. 北米はMAC、MMXはコロナ禍の中、黒字を確保。+6.0億円
 - d. アジアはKUMAは減益ながら、貸倒引当分を一部回収。SUNSCOの償却調整(▲US\$6.0M)で増益。+4.6億円 +209.4%
3. 経常利益 8,432百万円
 - a. 前期比+1.6億円 +2.0%
 - b. 受取配当金の減少▲2.1億円、持分法利益の減少▲0.9億円、支払利息▲0.7億円など。
 - c. 丸ーステンレス +4.2億円
4. 親会社株主に帰属する当期純利益 5,433百万円
 - a. 前期比+14.5億円 +36.5%
 - b. 特別利益は、前期に丸一鋼販大阪営業所売却益を計上したことが主な減益要因で▲5.9億円。
 - c. 特別損失は、前期に投資有価証券評価損20.4億円を計上したことなどから、+20.5億円の増益要因
 - d. 丸ーステンレス +2.6億円

【単位 億円】

2021年3月期 上期

	2021年3月期 上期		
	8月予想	実績	差額
売上高	764.0	773.3	+9.3
営業利益	65.0	72.6	+7.6
経常利益	72.0	84.3	+12.3
親会社株主に帰属する当期純利益	44.0	54.3	+10.3

売上高	予想	実績	影響額
丸一単体	421.6億円	407.8億円	▲13.7億円
MAC	29.3億円	30.9億円	1.6億円
MKK USA INC.	45.9億円	52.9億円	7.0億円
MOST	16.9億円	18.9億円	2.1億円
MMX	8.3億円	8.4億円	0.1億円
SUNSCO(含 Hanoi)	101.1億円	102.1億円	1.0億円
KUMA	9.1億円	19.8億円	10.7億円
丸一ステンレス	135.2億円	130.6億円	▲4.7億円
アルファメタル	10.4億円	14.3億円	3.9億円
その他国内子会社	353.5億円	331.6億円	▲21.9億円
連結調整	▲367.1億円	▲344.0億円	23.1億円

営業利益	予想	実績	影響額
丸一単体	56.9億円	59.5億円	2.6億円
MAC	▲0.6億円	0.1億円	0.6億円
MKK USA INC.	▲1.8億円	▲1.3億円	0.5億円
MOST	▲1.5億円	▲0.4億円	1.1億円
MMX	0.0億円	0.5億円	0.5億円
SUNSCO(含 Hanoi)	5.2億円	5.4億円	0.2億円
KUMA	▲0.6億円	1.4億円	1.9億円
丸一ステンレス	5.2億円	4.3億円	▲0.9億円
アルファメタル	▲0.5億円	▲1.0億円	▲0.5億円
その他国内子会社	2.7億円	▲0.5億円	▲3.2億円
のれん	▲0.1億円	▲0.1億円	0.0億円
連結調整	▲0.0億円	4.8億円	4.8億円

経常利益	予想	実績	影響額
丸一単体	77.4億円	83.3億円	5.9億円
MAC	▲0.2億円	0.5億円	0.7億円
MKK USA INC.	▲1.3億円	▲1.3億円	0.1億円
MOST	▲1.7億円	▲0.5億円	1.2億円
MMX	0.3億円	0.8億円	0.5億円
SUNSCO(含 Hanoi)	4.5億円	4.7億円	0.1億円
KUMA	▲0.6億円	2.0億円	2.6億円
丸一ステンレス	4.8億円	4.2億円	▲0.6億円
アルファメタル	▲0.3億円	▲0.4億円	▲0.2億円
その他国内子会社	5.4億円	3.9億円	▲1.6億円
持分法適用関連会社	0.1億円	0.5億円	0.4億円
連結調整	▲16.5億円	▲13.2億円	3.3億円

親会社株主に帰属する当期純利益	予想	実績	影響額
丸一単体	53.5億円	60.2億円	6.7億円
MAC	▲0.2億円	0.4億円	0.6億円
MKK USA INC.	▲1.3億円	▲1.2億円	0.1億円
MOST	▲1.7億円	▲0.5億円	1.2億円
MMX	▲0.4億円	0.3億円	0.7億円
SUNSCO(含 Hanoi)	4.4億円	4.5億円	0.1億円
KUMA	▲0.4億円	1.6億円	2.0億円
丸一ステンレス	3.2億円	2.6億円	▲0.6億円
アルファメタル	▲0.3億円	▲0.4億円	▲0.2億円
その他国内子会社	3.8億円	2.9億円	▲0.9億円
連結調整	▲16.5億円	▲16.0億円	0.6億円

連結営業成績 主要会社8月開示(予想)と実績との差額

【単位 億円】

2021年3月期 8月開示上期予想				
	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
MAC	29.3	▲0.6	▲0.2	▲0.2
MKK USA INC.	45.9	▲1.8	▲1.3	▲1.3
MOST	16.9	▲1.5	▲1.7	▲1.7
MMX	8.3	0.0	0.3	▲0.4
SUNSCO (含Hanoi)	101.1	5.2	4.5	4.4
KUMA	9.1	▲0.6	▲0.6	▲0.4
丸一ステンレス	135.2	5.2	4.8	3.2
アルファメタル	10.4	▲0.5	▲0.3	▲0.3
その他国内子会社	353.5	2.7	5.4	3.8
持分法適用関連会社	—	—	0.1	—
のれん代	—	▲0.1	—	—
連結調整	▲367.1	▲0.0	▲16.5	▲16.5
合計	764.0	65.0	72.0	44.0

2021年3月期 上期実績							
売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
実績	差額	実績	差額	実績	差額	実績	差額
407.8	▲13.7	59.5	2.6	83.3	5.9	60.2	6.7
30.9	1.6	0.1	0.6	0.5	0.7	0.4	0.6
52.9	7.0	▲1.3	0.5	▲1.3	0.1	▲1.2	0.1
18.9	2.1	▲0.4	1.1	▲0.5	1.2	▲0.5	1.2
8.4	0.1	0.5	0.5	0.8	0.5	0.3	0.7
102.1	1.0	5.4	0.2	4.7	0.1	4.5	0.1
19.8	10.7	1.4	1.9	2.0	2.6	1.6	2.0
130.6	▲4.7	4.3	▲0.9	4.2	▲0.6	2.6	▲0.6
14.3	3.9	▲1.0	▲0.5	▲0.4	▲0.2	▲0.4	▲0.2
331.6	▲21.9	▲0.5	▲3.2	3.9	▲1.6	2.9	▲0.9
—	—	—	—	0.5	0.4	—	—
—	—	▲0.1	0.0	—	—	—	—
▲344.0	23.1	4.8	4.8	▲13.2	3.3	▲16.0	0.6
773.3	9.3	72.6	7.6	84.3	12.3	54.3	10.3

連結損益計算書 8月予想との比較 増減要因

1. 売上高

- a. 予想比 +9.3億円 +1.2%
- b. 日本は、単体数量要因、パイプの単価要因で▲13.2億円。
- c. 北米は、米国3社の数量増が牽引して+10.8億円。
- d. アジアは、KUMAのロックダウン後の急回復で+11.7億円。

2. 営業利益

- a. 予想比 +7.6億円 +11.7%
- b. 日本は、単体の過達で+2.8億円。
- c. 北米は、MOSTをはじめ全社予想を上回り+2.7億円。
- d. アジアはKUMAの回復により+2.1億円。

3. 経常利益

- a. 予想比 +12.3億円 +17.1%
- b. 営業利益の過達と決算調整額のプラス要因。

4. 親会社株主に帰属する当期純利益

- a. 予想比 +10.3億円 +23.5%
- b. 経常利益の過達。

【単位 百万円】

	2020年3月期 上期				2021年3月期 上期			
	売上高	比率	営業利益	比率	売上高	比率	営業利益	比率
日本	50,689	64.9%	7,402	106.3%	54,582	70.6%	6,663	91.8%
北米	13,731	17.6%	▲ 771	▲ 11.1%	10,991	14.2%	▲ 169	▲ 2.3%
アジア	13,811	17.7%	219	3.1%	11,961	15.5%	678	9.3%
調整額	▲ 117	▲ 0.2%	116	1.7%	▲ 207	▲ 0.3%	88	1.2%
合計	78,114	100.0%	6,965	100.0%	77,327	100.0%	7,260	100.0%

連結営業成績 貸借対照表 前期対比

【単位 億円】

	2021/3月期 上期		
	前期	当期	差額
流動資産	1,694	1,664	▲29.7
(現金及び預金)	838	729	▲109.0
(受手・売掛金)	337	365	+28.3
(棚卸資産)	279	350	+71.2
(その他)	240	220	▲20.1
固定資産	1,407	1,511	+103.8
(有形固定資産)	760	855	+95.5
(無形固定資産)	13	13	+0.6
(投資その他の資産)	635	643	+7.8
資産合計	3,101	3,175	+74.2
流動負債	363	398	+35.3
(支手・買掛金)	223	200	▲23.1
(短期借入金)	55	106	+50.4
(未払法人税等)	16	26	+9.8
(その他)	69	67	▲1.8
固定負債	65	94	+28.9
負債合計	428	493	+64.3
純資産	2,673	2,683	+9.9
(資本金)	96	96	+0.0
(資本剰余金)	159	159	▲0.0
(利益剰余金)	2,550	2,550	+0.1
(自己株式)	▲270	▲269	+0.6
(その他有価証券評価差額)	61	75	+14.1
(為替調整勘定)	▲24	▲27	▲3.2
(退職給付にかかる調整額)	0	0	▲0.1
(新株予約権)	2	2	▲0.3
(非支配株主持分)	98	97	▲1.2
負債・純資産合計	3,101	3,175	+74.2

流動資産増減要因							増減
現金及び預金	国内	▲107.7億円	海外	▲2.1億円	連結調整	+0.8億円	▲109.0億円
受手・売掛金	国内	+17.8億円	海外	+6.9億円	連結調整	+3.7億円	+28.3億円
棚卸資産	国内	+62.2億円	海外	+10.1億円	連結調整	▲1.2億円	+71.2億円
その他	子会社 NCD	▲32.0億円	その他	+8.0億円	連結調整	+3.8億円	▲20.1億円

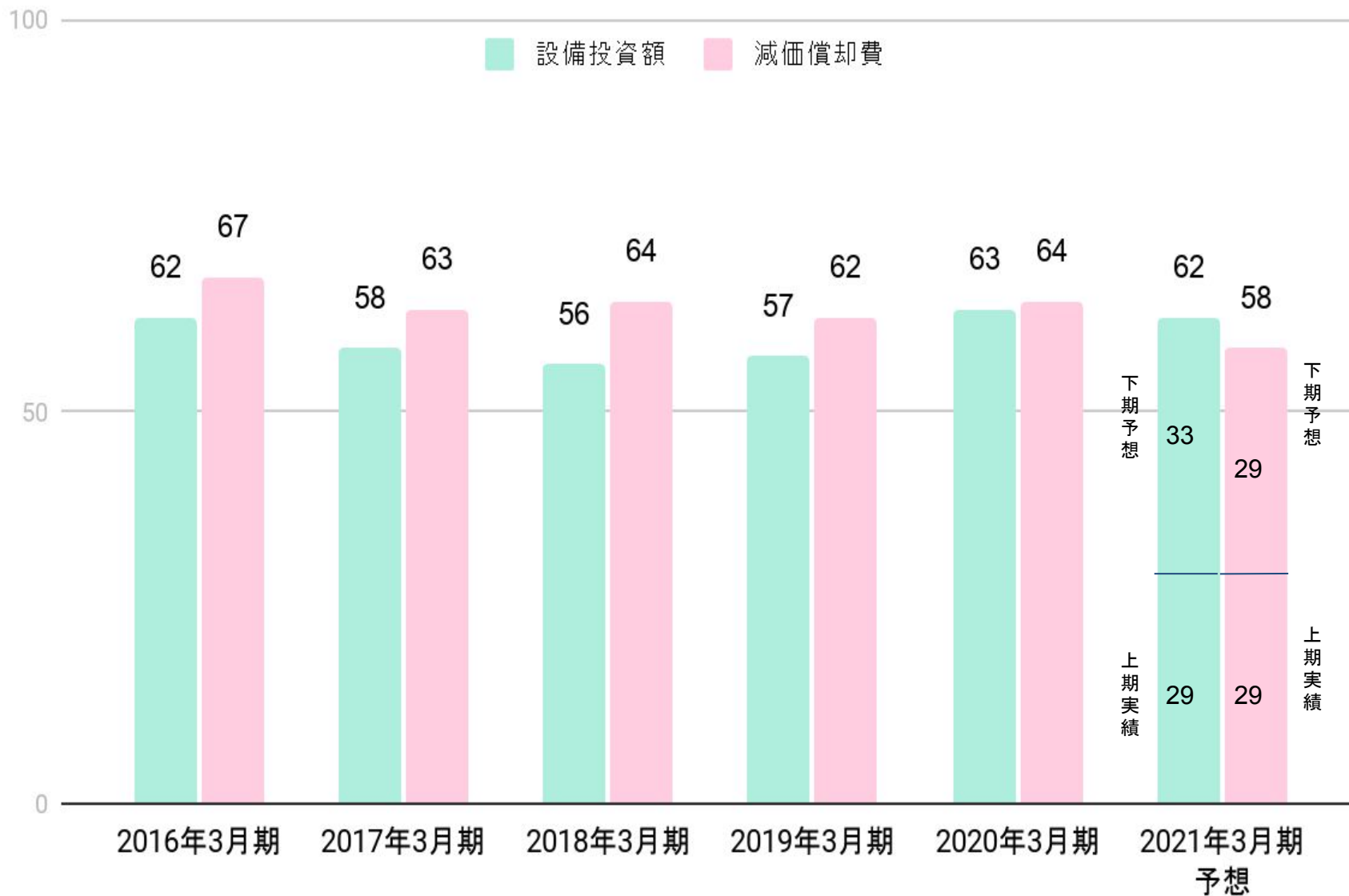
固定資産増減要因							増減
有形固定資産	丸一	▲7.6億円	国内子会社	+83.3億円	MOST	▲1.4億円	+95.5億円
	MAC	▲1.6億円	MKK USA INC.	▲1.7億円	SUNSCO	+1.5億円	
	KUMA	▲0.3億円	MMX	▲1.5億円	連結調整	+24.7億円	
無形固定資産	丸一	+0.2億円	子会社	▲0.1億円	連結調整	+0.5億円	+0.6億円
投資その他の資産	国内	+165.7億円	海外	▲1.4億円	連結調整	▲156.6億円	+7.8億円

流動負債増減要因							増減
支手・買掛金	国内	▲38.0億円	海外	+3.5億円	連結調整	+11.4億円	▲23.1億円
短期借入金	アルファメタル	+0.3億円	SUNSCO	+8.5億円	MKK USA INC.	+0.6億円	+50.4億円
	KUMA	+0.0億円	MMX	+1.1億円	ステンレス	+40.0億円	
未払法人税等	丸一	+7.7億円	子会社	+2.1億円	連結調整	+0.0億円	+9.8億円
その他	丸一	▲5.9億円	子会社	+11.0億円	連結調整	▲6.9億円	▲1.8億円

固定負債増減要因							増減
固定負債	丸一	+10.1億円	国内子会社	+19.5億円	連結調整	+0.1億円	+28.9億円
	SUNSCO	▲0.9億円	KUMA	▲0.0億円	MKK USA INC.	▲0.0億円	
	MMX	+0.1億円	MAC	▲0.0億円	MOST	+0.0億円	

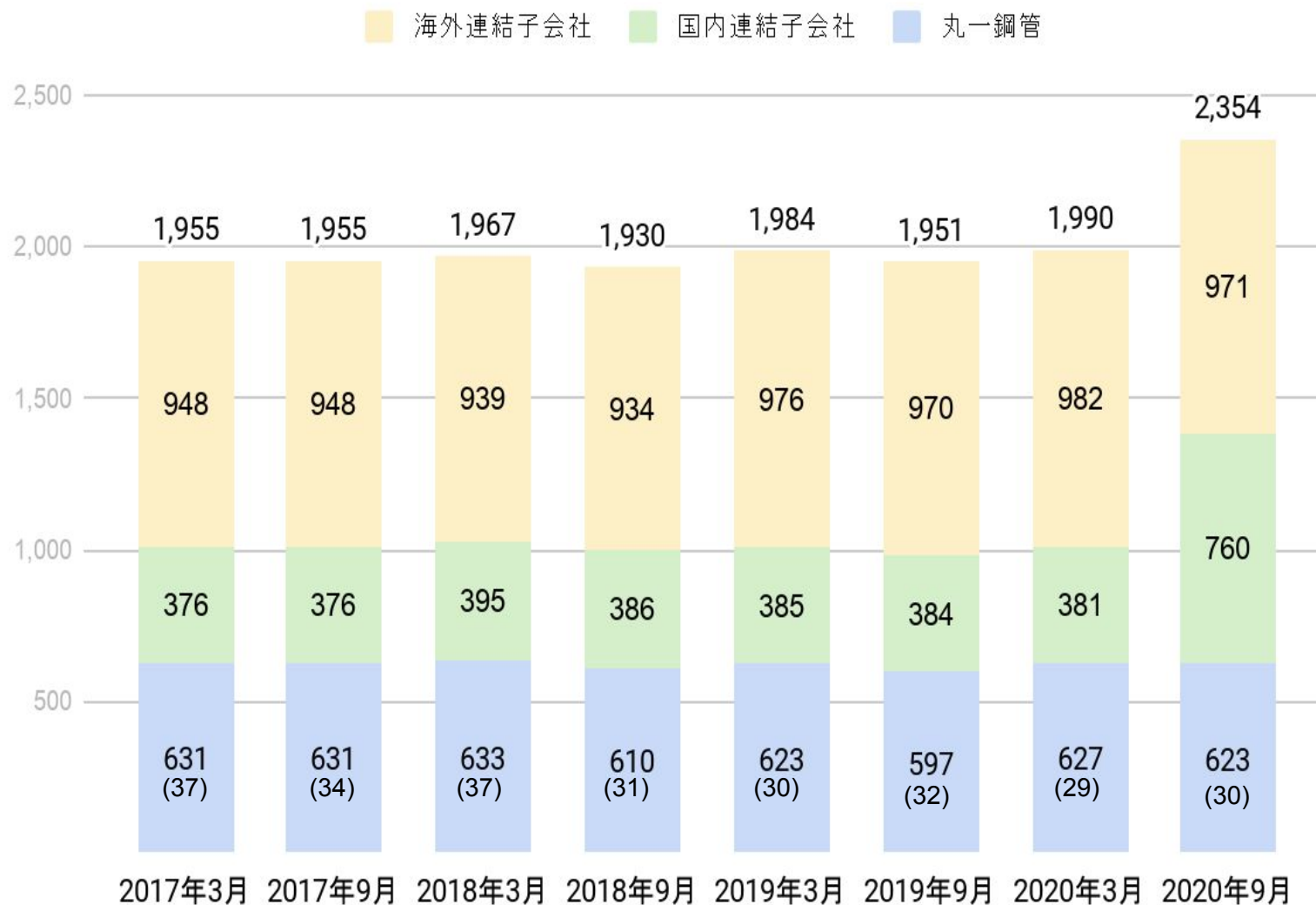
純資産増減要因							増減
利益剰余金	国内	+31.7億円	海外	+0.9億円	連結調整	▲32.6億円	+0.1億円
その他有価証券 評価差額金	丸一	+21.9億円	子会社	+0.1億円	連結調整	▲7.9億円	+14.1億円
為替調整勘定	19/12末	109.56円/US\$	→	20/6末	107.74円/US\$		▲3.2億円
非支配株主持分	MKK USA INC.		▲0.2億円		連結調整	▲1.0億円	▲1.2億円
その他	ステンレス資本金等		+89.0億円		連結調整	▲88.8億円	+0.2億円

【単位 億円】



従業員数の推移

()内は海外出向者

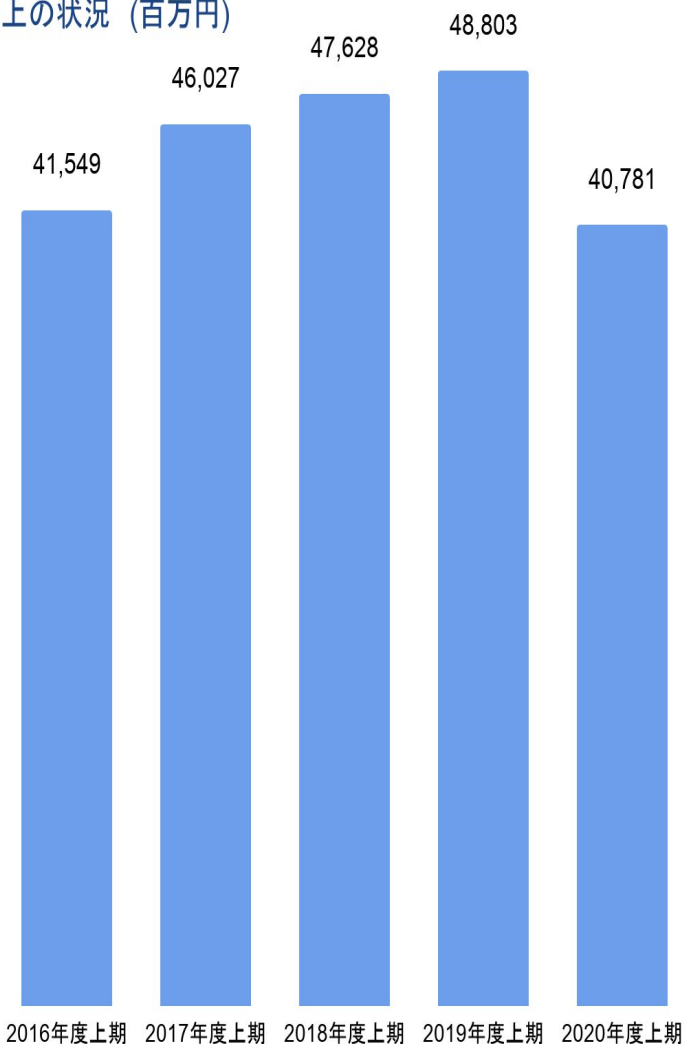


Ⅱ. 2021年3月期 上期 単体決算概要

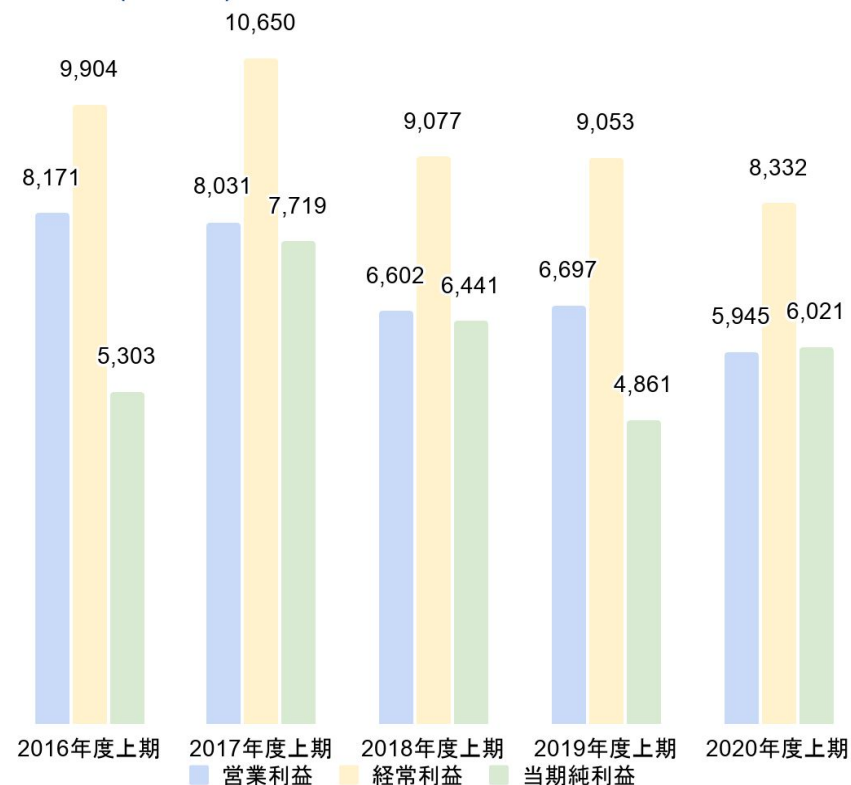
【単位 百万円】

	2020年3月期 上期実績	2021年3月期 上期実績	増減率	8月発表 上期予想	増減率
売上高	48,803	40,781	▲ 16.4%	42,155	▲ 3.3%
営業利益	6,697	5,945	▲ 11.2%	5,686	+4.6%
経常利益	9,053	8,332	▲ 8.0%	7,743	+7.6%
当期純利益	4,861	6,021	+23.9%	5,353	+12.5%

売上の状況 (百万円)



利益の状況 (百万円)



単体経営成績 損益計算書

	2017年3月期 上期		2018年3月期 上期		2019年3月期 上期		2020年3月期 上期		2021年3月期 上期	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	41,549	100.0%	46,027	100.0%	47,628	100.0%	48,803	100.0%	40,781	100.0%
売上原価	30,197	72.7%	34,853	75.7%	37,833	79.4%	38,574	79.0%	31,676	77.7%
売上総利益	11,352	27.3%	11,174	24.3%	9,794	20.6%	10,228	21.0%	9,105	22.3%
販売費及び一般管理費	3,180	7.7%	3,142	6.8%	3,191	6.7%	3,530	7.2%	3,159	7.7%
営業利益	8,171	19.7%	8,031	17.4%	6,602	13.9%	6,697	13.7%	5,945	14.6%
営業外収益	2,015	4.9%	2,858	6.2%	2,686	5.6%	2,560	5.2%	2,640	6.5%
営業外費用	283	0.7%	239	0.5%	211	0.4%	205	0.4%	254	0.6%
経常利益	9,904	23.8%	10,650	23.1%	9,077	19.1%	9,053	18.6%	8,332	20.4%
特別利益	185	0.4%	222	0.5%	1	0.0%	205	0.4%	69	0.2%
特別損失	1,875	4.5%	13	0.0%	36	0.1%	2,074	4.3%	23	0.1%
税引前当期純利益	8,214	19.8%	10,859	23.6%	9,042	19.0%	7,184	14.7%	8,378	20.5%
法人税等	2,911	7.0%	3,140	6.8%	2,601	5.5%	2,323	4.8%	2,357	5.8%
法人税等調整額	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
当期純利益	5,303	12.8%	7,719	16.8%	6,441	13.5%	4,861	10.0%	6,021	14.8%

単体経営成績 損益計算書 前期実績との差額要因

【単位 億円】

	2021年3月期 上期			
	前期	今期	増減	増減率
売上高	488.0	407.8	▲80.2	▲16.4%
営業利益	67.0	59.5	▲7.5	▲11.2%
(受取配当金・債券利息等)	19.2	20.5	+1.3	
(家賃収入)	3.6	4.2	+0.6	
(ロイヤリティ収入)	1.9	1.7	▲0.3	
(その他営業外収益)	0.9	0.0	▲0.8	
(賃貸費用)	1.9	2.0	+0.2	
(その他営業外費用)	0.2	0.5	+0.3	
経常利益	90.5	83.3	▲7.2	▲8.0%
(投資有価証券売却益)	2.0	0.7	▲1.3	
(固定資産売却益)	0.0	0.0	+0.0	
(その他特別利益)	0.1	0.0	▲0.1	
(投資有価証券売却損)	0.0	0.1	+0.1	
(投資有価証券評価損)	20.4	0.0	▲20.4	
(固定資産除去費・撤去費)	0.2	0.4	+0.2	
(その他特別損失)	0.2	▲0.2	▲0.4	
税引前当期純利益	71.8	83.8	+11.9	+16.6%
(法人税等)	23.2	23.6	+0.3	
(法人税等調整額)	0.0	0.0	+0.0	
当期純利益	48.6	60.2	+11.6	+23.9%

売上高	増減
国内パイプ販売数量	▲62.9億円
国内パイプ販売単価	▲7.5億円
輸出パイプ販売数量	▲0.9億円
輸出パイプ販売単価	▲0.4億円
帯鋼販売数量	▲10.4億円
帯鋼販売単価	▲1.6億円
特品事業部	▲0.6億円
関連帯鋼	0.5億円
機械その他	3.6億円

営業利益	増減
総販売数量	▲11.2億円
総販売単価	1.6億円
(内国内パイプ単価要因)	▲7.5億円
売上原価	4.3億円
販売費及び一般管理費	▲2.2億円

経常利益	増減
営業利益より	▲7.5億円
受取配当金・有価証券利息等	1.3億円
その他営業外収益	▲0.5億円
営業外費用	▲0.5億円

税金等調整前四半期純利益	増減
経常利益より	▲7.2億円
投資有価証券売却益	▲1.3億円
固定資産売却益	0.0億円
投資有価証券売却損	▲0.1億円
投資有価証券評価損	20.4億円
固定資産除去費・撤去費	▲0.2億円
その他項目	0.3億円

四半期純利益	増減
税引前当期純利益より	11.9億円
法人税等	▲0.3億円
法人税等調整額	0.0億円

単体損益計算書 前期比較 増減要因

1. 売上高 40,781百万円
 - a. 前期比 ▲80.2億円 ▲16.4%
 - b. 総販売数量 344千トン
前期比 ▲69.4千トン ▲16.8%
 - c. 数量減による減収 ▲81.8億円
 - d. 販売数量は第1Qの前年比 ▲18.9%から第2Qは ▲14.6%に改善。自動車向けが牽引。
 - e. 総販売単価はほぼ横ばい。鋼管単価は下落。
2. 営業利益 5,945百万円
 - a. 前期比 ▲7.5億円 ▲11.2%
 - b. 国内、輸入コイル価格下落により、製品単価下落と数量減による固定費アップを吸収。
 - c. 前年比下落率は売上高を下回った。
3. 経常利益 8,332百万円
 - a. 前期比 ▲7.2億円 ▲8.0%
 - b. 配当金増の内訳は、国内事業会社等 ▲1.0億円、海外事業会社及び関連会社 +1.4億円
 - c. MMX、KUMAの数量減によりロイヤリティ ▲0.3億円
4. 特別利益
 - a. 投資有価証券売却益 ▲1.3億円
5. 特別損失
 - a. 投資有価証券評価損(前期) +20.4億円
6. 当期純利益 6,021百万円
 - a. 前期比 +11.6億円 +23.9%
 - b. 法人税等 +0.3億円

【単位 億円】

	2021年3月期 上期			
	8月開示 上期予想	実績	差額	増減率
売上高	421.6	407.8	▲13.7	▲3.3%
営業利益	56.9	59.5	+2.6	+4.6%
経常利益	77.4	83.3	+5.9	+7.6%
税金等調整前 当期純利益	77.0	83.8	+6.8	+8.8%
当期純利益	53.5	60.2	+6.7	+12.5%

売上高	増減
国内パイプ販売数量	▲2.7億円
国内パイプ販売単価	▲7.9億円
輸出パイプ販売数量	+0.5億円
輸出パイプ販売単価	▲0.0億円
帯鋼販売数量	▲5.0億円
帯鋼販売単価	▲0.0億円
特品事業部	+1.2億円
関連帯鋼	+0.1億円
機械その他	+0.1億円

営業利益	増減
全体販売数量要因	▲1.2億円
全体販売単価要因	▲5.0億円
売上原価	+7.8億円
販管費	+1.0億円

経常利益	増減
営業利益より	+2.6億円
受取配当金・有価証券利息等	+3.2億円
その他営業外収益	+0.5億円
営業外費用	▲0.4億円

税引前利益	増減
経常利益より	+5.9億円
投資有価証券売却益	+0.7億円
固定資産売却益	+0.0億円
投資有価証券売却損	▲0.1億円
投資有価証券評価損	+0.0億円
固定資産除去損・撤去費	+0.0億円
その他	+0.2億円

四半期純利益	増減
税引前利益より	+6.8億円
法人税等	▲0.1億円
法人税等調整額	+0.0億円

単体損益計算書 8月予想との比較 増減要因

1. 売上高

- a. 予想比 ▲13.7億円 ▲3.3%
- b. 総販売数量 ▲7.3千トン ▲2.1%
- c. 数量要因 ▲8.7億円
- d. 総販売単価 ▲1.2%未達
- e. 単価要因 ▲5.0億円
- f. 国内パイプ ▲10.6億円
- g. 帯鋼販売 ▲5.0億円

2. 営業利益

- a. 予想比 +2.6億円 +4.6%
- b. 前年比▲15%の数量減を予想したが、結果は▲16.8%。販売単価維持予想に対し下落。
- c. 製造原価が予想比▲5.7%、販管費が▲5.0%。原材料費を含むコスト下落効果により過達。

3. 経常利益

- a. 予想比 +5.9億円 +7.6%
- b. 受取配当金予想比 +2.2億円
- c. ロイヤリティ +0.2億円
- d. その他営業外収支 +0.9億円

4. 当期純利益

- a. 予想比 +6.7億円 +12.5%
- b. 投資有価証券売却益+0.6億円
- c. 法人税等 ▲0.1億円

単体営業成績 貸借対照表 前期対比

【単位 億円】

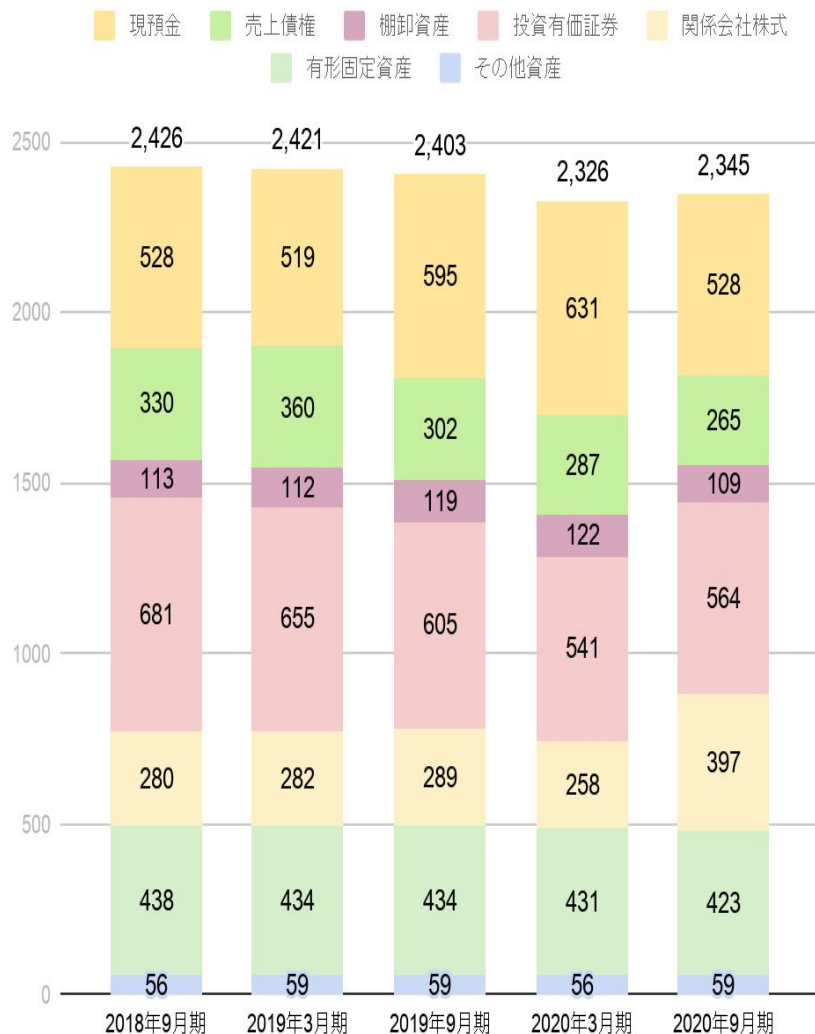
流動資産

	2021年3月期 上期		
	前期末	今期	差額
流動資産	1,112.2	979.4	▲132.8
（現金及び預金）	631.4	528.4	▲103.0
（受手・売掛金）	287.2	264.5	▲22.7
（棚卸資産）	122.1	109.2	▲12.8
（その他）	71.6	77.2	+5.7
固定資産	1,213.5	1,365.2	+151.7
（有形固定資産）	430.6	423.0	▲7.6
（無形固定資産）	3.4	3.6	+0.2
（投資その他の資産）	779.5	938.6	+159.1
資産合計	2,325.7	2,344.5	+18.8
流動負債	203.7	184.2	▲19.5
（支手・買掛金）	149.3	128.1	▲21.3
（未払法人税等）	14.3	22.0	+7.7
（その他）	40.1	34.1	▲5.9
固定負債	34.5	44.7	+10.1
負債合計	238.2	228.9	▲9.3
純資産	2,087.5	2,115.7	+28.2
（資本金）	96.0	96.0	+0.0
（資本剰余金）	147.4	147.3	▲0.0
（利益剰余金）	2,057.3	2,063.3	+5.9
（自己株式）	▲270.1	▲269.5	+0.6
（その他有価証券評価差額）	55.1	77.0	+21.9
（新株予約権）	1.9	1.6	▲0.3
負債・純資産合計	2,325.7	2,344.5	+18.8

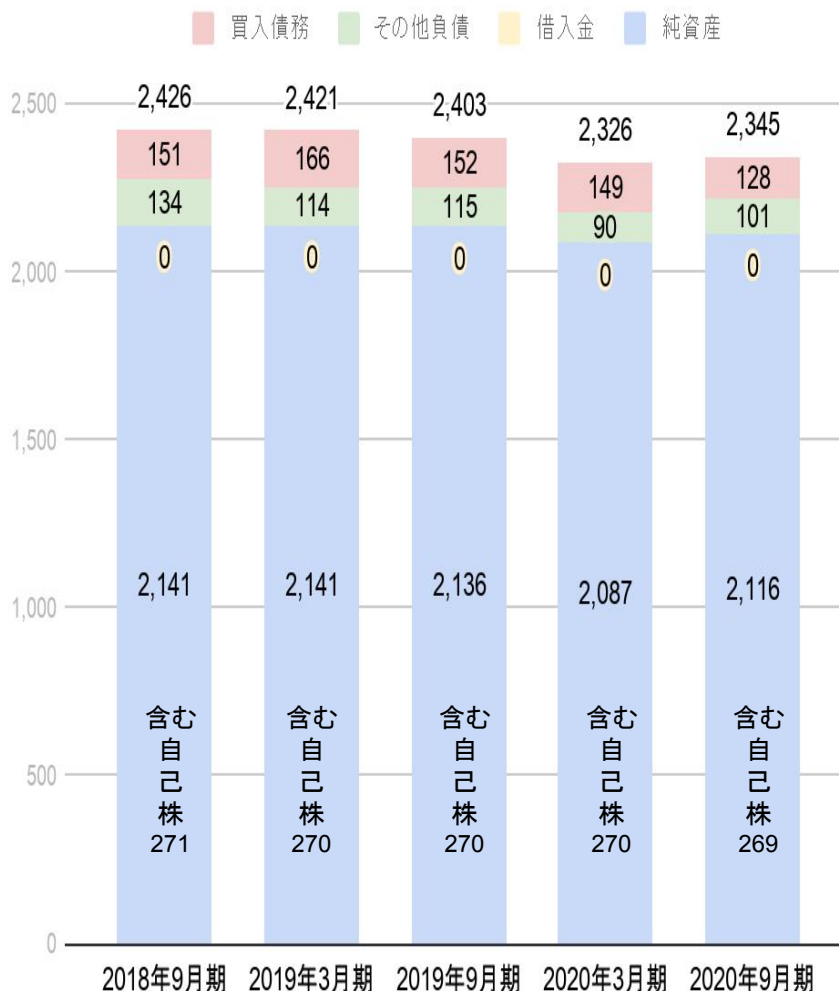
現金及び預金	▲103.0億円						
税前利益	+83.8億円	減価償却	+6.0億円	投資評価損	+0.0億円	貸付金	▲1.0億円
株式関連	+0.9億円	債券関連	+0.0億円	運転資金	+20.8億円	投信関連	▲2.2億円
配当・納税	▲68.5億円	設備投資	+2.1億円	関係会社株式	▲139.2億円	その他	▲5.6億円
売上債権	▲22.7億円						
受取手形・電債	▲0.3億円	売掛金	▲22.3億円				
たな卸資産	▲12.8億円						
製品	▲0.3億円	原材料	▲12.5億円	貯蔵品他	+0.0億円		
その他	+5.7億円						
NCD	▲10.0億円	その他	+15.7億円				
固定資産							
有形・無形固定資産	▲7.6億円						
新規投資	▲1.6億円	減価償却	▲6.0億円				
投資その他の資産			+159.1億円				
投資有価証券評価差額金			+30.8億円	株式関係	+138.4億円	債券関係	▲14.2億円
投資有価証券評価損			+0.0億円	投信関係	+2.2億円	その他	+1.9億円
流動負債							
支手・買掛金	▲21.3億円						
支手电債	+6.2億円	買掛金	▲27.5億円				
その他	▲5.9億円						
設備未払・設備支手			▲6.6億円	その他	+0.7億円		
固定負債							
固定負債	+10.1億円						
退職給付引当金			+0.9億円	繰延税金固定負債	+8.9億円	その他	+0.4億円
純資産							
利益剰余金	+5.9億円						
当期純利益	+60.2億円	配当金	▲54.3億円	中間配当金	+0.0億円		
その他有価証券評価差額金	+21.9億円						
債券・投信	+6.2億円	上場株式	+11.0億円	海外上場株式	+4.7億円		

【単位：億円】

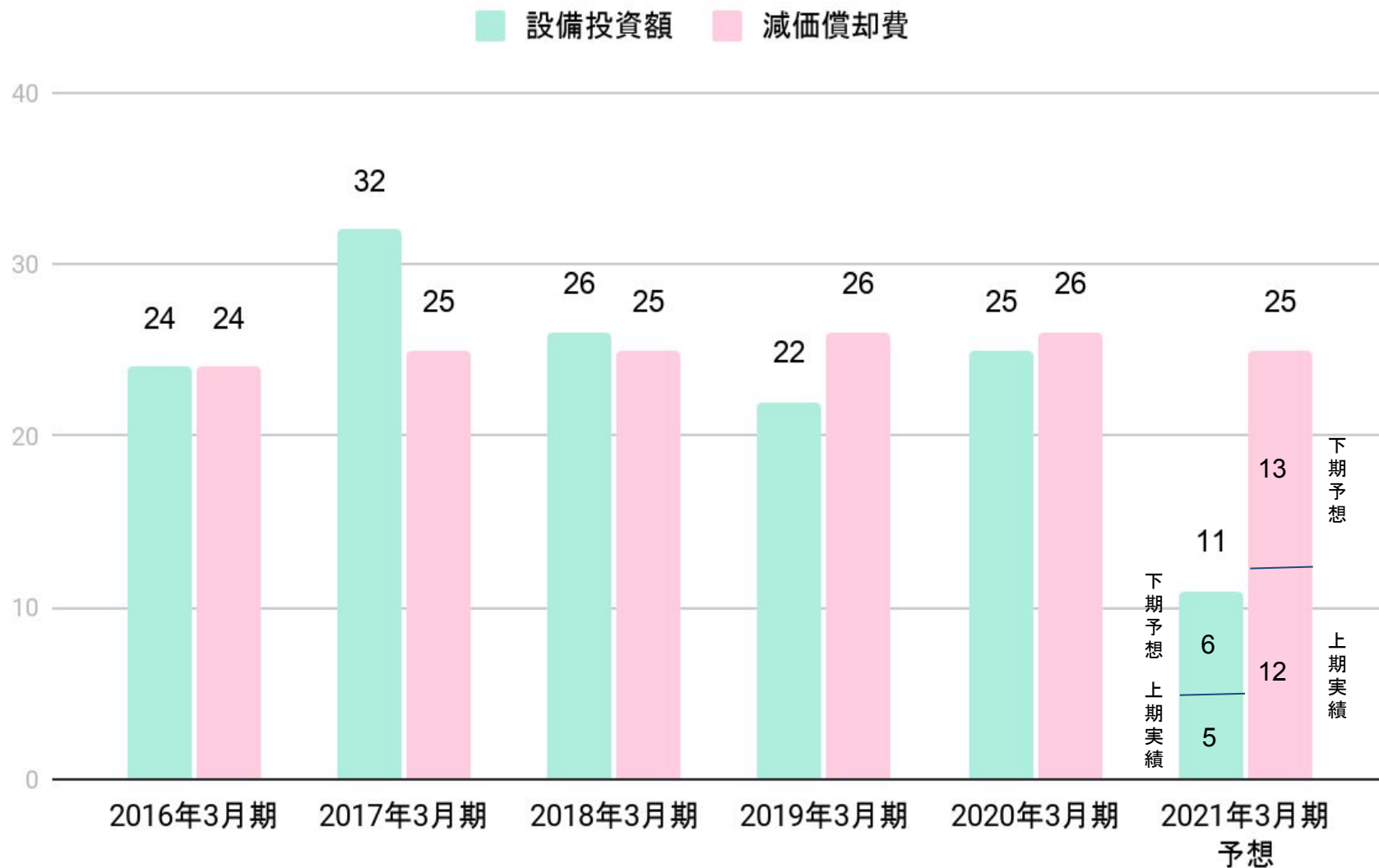
資産



負債及び純資産

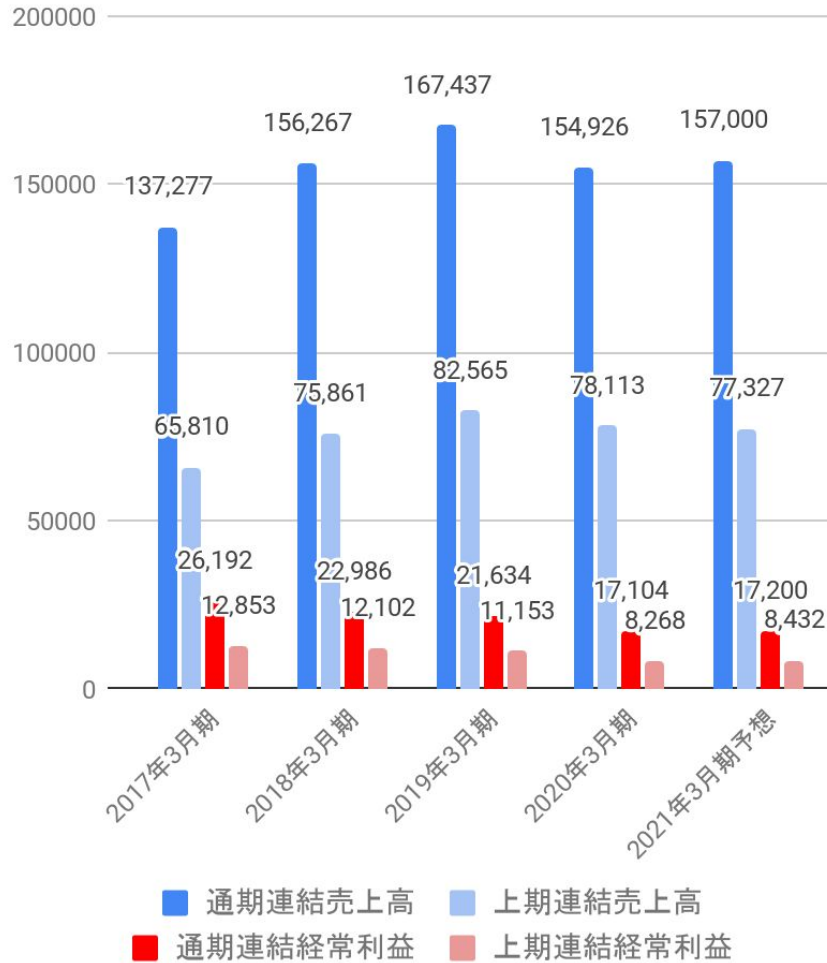


【単位: 億円】



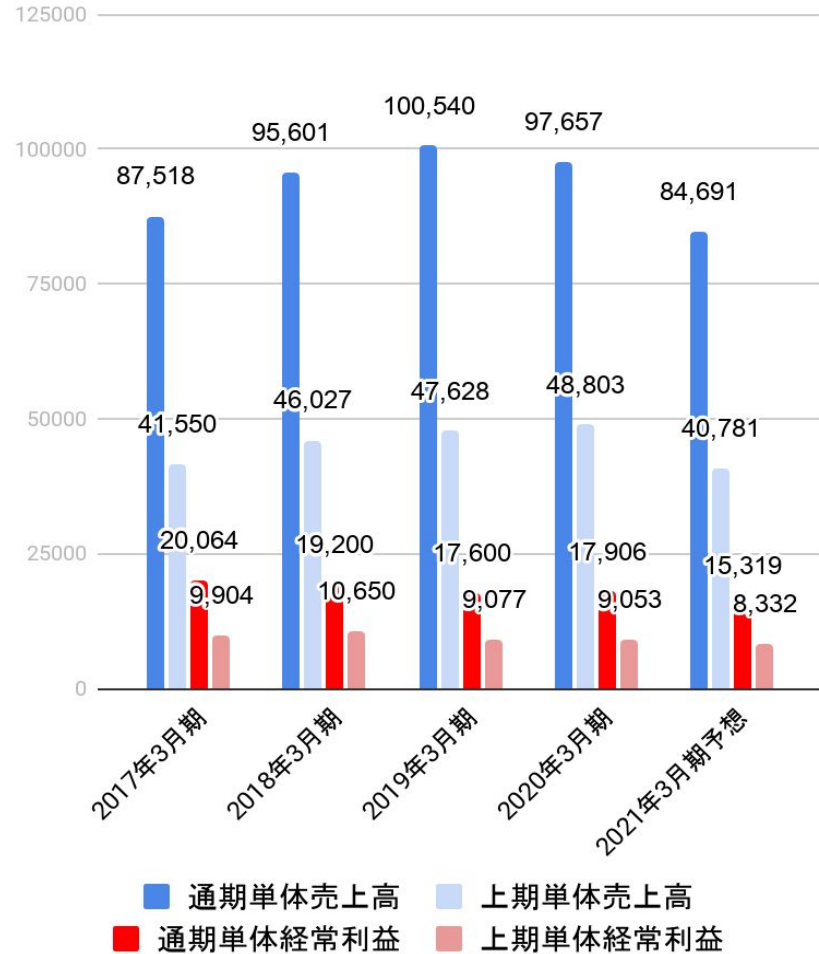
Ⅲ. 2021年3月期 業績予想

連結



単体

【単位:百万円】



【単位 百万円】

	2020年3月期 実績				2021年3月期 予想			
	売上高	比率	営業利益	比率	売上高	比率	営業利益	比率
日本	101,407	65.5%	15,528	105.5%	113,058	72.0%	13,100	86.2%
北米	26,066	16.8%	▲ 1,527	▲ 10.4%	22,636	14.4%	▲ 58	▲ 0.4%
アジア	27,666	17.9%	476	3.2%	26,005	16.6%	2,127	14.0%
調整額	▲ 212	▲ 0.1%	235	1.6%	▲ 4,699	▲ 3.0%	31	0.2%
合計	154,926	100.0%	14,713	100.0%	157,000	100.0%	15,200	100.0%

連結決算予想	2021年3月期予想				2020年3月期 実績	通期予想 前年実績比
	上期実績	下期予想	通期予想	売上利益率		
売上高	77,327	79,673	157,000	—	154,926	1.3%
営業利益	7,260	7,940	15,200	9.7%	14,713	3.3%
経常利益	8,432	8,768	17,200	11.0%	17,105	0.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,434	5,366	10,800	6.9%	6,355	69.9%

単体決算予想	2021年3月期予想				2020年3月期 実績	通期予想 前年実績比
	上期実績	下期予想	通期予想	売上利益率		
売上高	40,782	43,909	84,691	—	97,658	▲13.3%
営業利益	5,946	6,085	12,031	14.2%	14,468	▲16.8%
経常利益	8,332	6,987	15,319	18.1%	17,907	▲14.4%
当期純利益	6,021	4,754	10,775	12.7%	6,745	59.7%

連結主要会社別予想 2021年3月期

【単位：百万円】



【単位 百万円】

	2021年3月期 上期実績							
	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
		前期比		前期比		前期比		前期比
丸一鋼管	40,782	▲8,021	5,946	▲752	8,332	▲721	6,021	1,160
M A C	3,086	▲822	6	217	47	200	39	192
MKK USA INC.	5,290	▲1,178	▲127	115	▲129	157	▲119	145
M O S T	1,894	▲342	▲38	394	▲52	389	▲52	389
M M X	840	▲402	51	▲123	81	▲91	27	▲69
SUNSCO (含 Hanoi)	10,208	▲1,087	538	539	465	571	455	578
K U M A	1,979	▲823	136	63	198	115	157	69
丸一ステンレス	13,055	13,055	426	426	418	418	263	263
アルファメタル	1,429	▲906	▲99	▲86	▲45	▲57	▲44	▲56
その他国内子会社	33,160	▲9,677	▲55	▲637	386	▲489	285	▲626
持分法損益	—	—	—	—	51	▲94	51	▲94
のれん代	—	—	▲5	▲5	—	—	—	—
連結調整	▲34,396	9,415	480	147	▲1,323	▲237	▲1,649	▲499
合計	77,327	▲787	7,260	295	8,432	163	5,434	1,452

	2021年3月期 通期予想							
	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
		前期比		前期比		前期比		前期比
丸一鋼管	84,691	▲12,967	12,031	▲2,437	15,319	▲2,587	10,775	4,030
M A C	5,881	▲1,492	1	566	48	487	35	356
MKK USA INC.	10,825	▲943	▲191	365	▲140	467	▲130	424
M O S T	3,791	▲807	▲85	601	▲98	547	▲98	547
M M X	2,140	▲463	216	▲195	234	▲152	79	▲180
SUNSCO (含 Hanoi)	20,708	▲1,940	1,715	1,669	1,568	1,447	1,540	4,794
K U M A	5,297	▲285	412	132	472	206	362	135
丸一ステンレス	22,645	22,645	769	769	757	757	345	345
アルファメタル	3,793	▲844	▲69	▲40	15	▲12	▲3	▲22
その他国内子会社	66,803	▲15,704	369	▲588	849	▲423	605	▲593
持分法損益	—	—	—	—	209	▲231	209	▲231
のれん代	—	—	▲11	▲11	—	—	—	—
連結調整	▲69,573	14,872	42	▲341	▲2,036	▲412	▲2,919	▲5,160
合計	157,000	2,074	15,200	487	17,200	95	10,800	4,445

連結営業成績 主要会社8月開示予想と11月開示予想との差額

【単位 億円】

2021年3月期 8月開示通期予想				
	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
MAC	61.8	▲0.3	0.4	0.4
MKK USA INC.	91.9	▲4.0	▲3.2	▲3.2
MOST	35.0	▲1.6	▲1.8	▲1.8
MMX	19.3	1.1	1.4	0.4
SUNSCO (含Hanoi)	223.0	14.3	12.8	12.6
KUMA	35.0	1.6	1.6	1.2
丸一ステンレス	253.5	11.2	10.0	4.8
アルファメタル	28.5	▲0.3	0.1	0.1
その他国内子会社	699.0	4.7	7.7	5.3
持分法適用関連会社	—	—	1.9	1.9
のれん代	—	▲0.1	0.0	0.0
連結調整	▲727.1	0.6	▲19.0	▲22.3
合計	1,605.0	153.0	165.0	105.0

2021年3月期 通期予想							
売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
予想	差額	予想	差額	予想	差額	予想	差額
846.9	▲38.1	120.3	▲5.4	153.2	0.1	107.8	2.1
58.8	▲3.0	0.0	0.3	0.5	0.1	0.4	▲0.0
108.2	16.4	▲1.9	2.1	▲1.4	1.8	▲1.3	1.9
37.9	2.9	▲0.8	0.7	▲1.0	0.8	▲1.0	0.8
21.4	2.1	2.2	1.1	2.3	0.9	0.8	0.4
207.1	▲16.0	17.2	2.9	15.7	2.9	15.4	2.8
53.0	18.0	4.1	2.5	4.7	3.2	3.6	2.4
226.5	▲27.1	7.7	▲3.6	7.6	▲2.4	3.4	▲1.3
37.9	9.4	▲0.7	▲0.3	0.2	0.1	▲0.0	▲0.1
668.0	▲31.0	3.7	▲1.0	8.5	0.8	6.1	0.7
—	—	—	—	2.1	0.2	2.1	0.2
—	—	▲0.1	0.0	—	—	—	—
▲695.7	31.3	0.4	▲0.2	▲20.4	▲1.4	▲29.2	▲6.9
1,570.0	▲35.0	152.0	▲1.0	172.0	7.0	108.0	3.0

IV. 新型コロナウイルス 感染症の影響について

用途別の販売動向

一般構造用	建材向けは、緊急事態宣言下における工事現場の稼働率低下の影響を受けたが、工事再開に伴い販売量は回復している。
コラム	
機械構造用	自動車・二輪向けが減少した影響で6月は前年対比40%減と大幅に落ち込んだが、9月時点では9割近くの水準まで戻っている。
農芸用	5月を底として、家庭菜園用の需要増加等もあり、6月以降は回復傾向にある。
配管用	造船向けは概ね2か年の造船計画に基づき申込を受けるため、今上期での影響は少なかった。下期以降は今後の契約量により調整される見込み。

2020年4月～9月丸一鋼管・丸一鋼販用途別販売数量 前年同月対比

	4月	5月	6月	1Q平均	7月	8月	9月	2Q平均	上期平均
一般構造用	89%	81%	88%	86%	90%	91%	90%	91%	88%
コラム	79%	98%	80%	85%	85%	92%	89%	88%	87%
機械構造用	82%	60%	63%	68%	69%	79%	88%	79%	73%
農芸用	75%	67%	101%	80%	77%	91%	85%	84%	82%
配管用	90%	91%	83%	88%	85%	111%	88%	93%	90%
全体	86%	78%	82%	82%	84%	90%	89%	88%	85%

2020年4月～9月アルファメタル売上金額 前年同月対比

	4月	5月	6月	1Q平均	7月	8月	9月	2Q平均	上期平均
自動車向け	49%	29%	49%	42%	60%	78%	87%	74%	59%

稼働状況と販売動向		
アメリカ	MAC MOST LEAVITT	鉄鋼はアメリカにおける Essential Businessにつき操業停止期間無し。4月、5月は需要に応じて工場は部分稼働、事務所は交代で在宅勤務を実施。現在、工場は通常操業しており、一部社員は在宅勤務を継続中。MOSTはカナダ向けの需要減等により、販売が昨年比 75%程度に留まるが、MAC、Leavitは昨年並みまで回復。
メキシコ	MMX AMX	政府の操業停止要請を受け、4/13から5/17まで操業停止。5/18より部分的に操業再開し現在は通常操業。販売量は 6月より段階的に回復し、8月以降は昨年並みまで回復。
ベトナム	SUNSCO (HCM・HNI) Jスパイラル	操業停止期間無し。ベトナムは感染者が少なかった事より、SUNSCO/ホーチミンは昨年並みの販売量を維持。二輪車向けがメインの SUNSCO/ハノイは、二輪車ディーラーの営業停止による販売大幅減の影響を受け、4月、5月は販売量が低迷するも6月には昨年並みに回復。
インド	KUMA	インド全土でのロックダウンを受け、3/23から5/17まで操業停止。5/18より部分的に操業再開し、現在は通常操業。自動車、二輪車の販売回復に伴い、販売量は6月、7月と段階的に回復し、8月には昨年並み、9月は過去最高を記録(昨年比88%増)。
インドネシア	ISTW	大規模な社会的制限が継続されており、自動車、二輪車の販売回復が鈍く、事務所は隔日交代制在宅勤務、工場は顧客の状況に応じて 2班に分け部分操業中。販売は昨年比 50%減レベルで推移中。

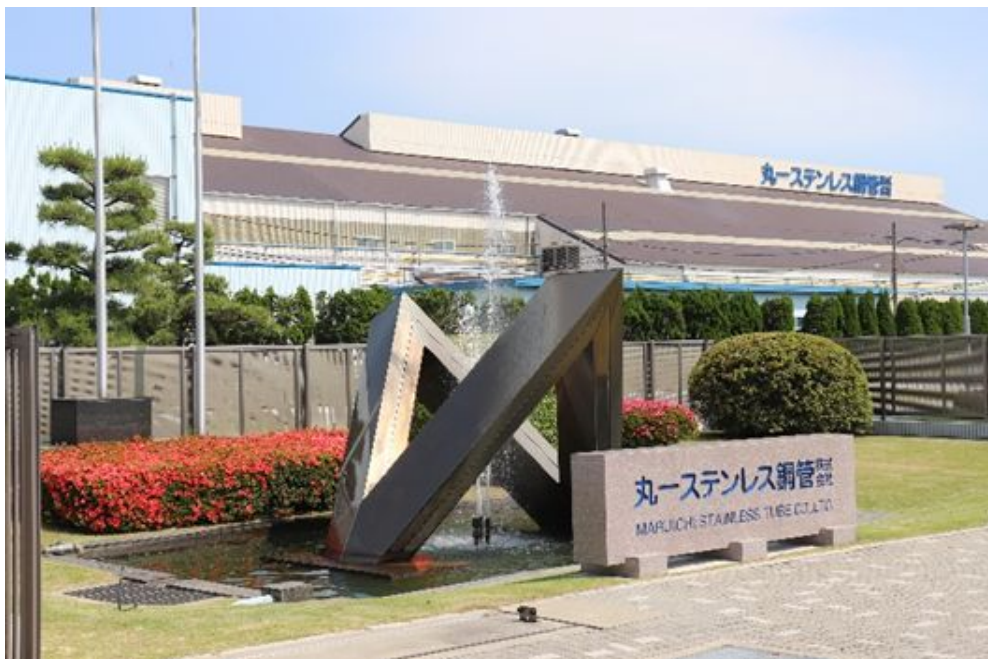
稼働状況と販売動向

中国	MMP	武漢ではロックダウンが実施されたものの、現在は全拠点通常操業（佛山、天津、武漢）。中国の自動車販売の回復は早く、4月以降昨年並みの販売量を継続中。
フィリピン	MPST	ルソン島のロックダウンを受け、4/30から5/12まで操業停止。現在、操業再開しているものの最終需要家（二輪メーカー）の承認作業中で来年より本格操業開始予定。

2020年1月～9月会社別販売数量 前年同月対比

	1月	2月	3月	1-3月	4月	5月	6月	4-6月	7月	8月	9月	7-9月
Leavit	129%	108%	93%	109%	83%	82%	146%	103%	128%	97%	144%	122%
MAC	93%	110%	116%	105%	88%	78%	103%	89%	75%	75%	99%	83%
MOST	122%	155%	113%	129%	73%	69%	113%	85%	130%	126%	74%	105%
MMX	136%	125%	100%	120%	5%	2%	63%	24%	87%	98%	106%	98%
SUNSCO (HCM)	83%	119%	99%	100%	112%	98%	97%	102%	91%	103%	108%	101%
SUNSCO (HNI)	77%	151%	112%	105%	28%	57%	96%	60%	97%	86%	88%	90%
KUMA	107%	111%	94%	104%	0%	9%	56%	20%	97%	140%	188%	139%
海外合計	99%	118%	100%	105%	88%	80%	106%	92%	100%	101%	114%	105%

IV. 丸ステンレス鋼管について



	2019年実績			2020年実績/見込		
	上期	下期	通期	上期（実績）	下期（見込）	通期（見込）
売上高（億円）	89.4	116.0	250.1	130.5	95.9	226.4
営業利益（億円）	1.9	4.0	5.9	4.3	3.4	7.7
経常利益（億円）	1.7	3.6	5.3	4.1	3.4	7.5
販売数量前年比増減率 （2019年度→2020年度）	ステンレス管販売数量（MT）			-20%	-20%	-20%
	国内			-25%	-9%	-18%
	輸出			-15%	-31%	-23%
	BA管販売数量（本）			+25%	+43%	+33%
	半導体向け			+133%	+108%	+121%
	自動車向け他			-34%	-45%	-39%

【チタン溶接管生産終了について】

- ・チタン溶接管は、神戸製鋼所からの製造委託終了に伴い、9月をもって生産終了。売上高は減少するも収益面での影響無し。
- （チタン管売上高：2019年度 約39億円、2020年度上期 約22億円）

【今後の対応と課題】

- ・国内外の需要取り込みの為の営業力強化
- ・新たな商品分野の開発強化（コイル管、大径管）
- ・輸送や梱包の見直し、効率化によるコスト削減
- ・機械化による製造工程の省力化、効率化
- ・丸グループ各社との連携（輸送網、販売網、生産技術等）



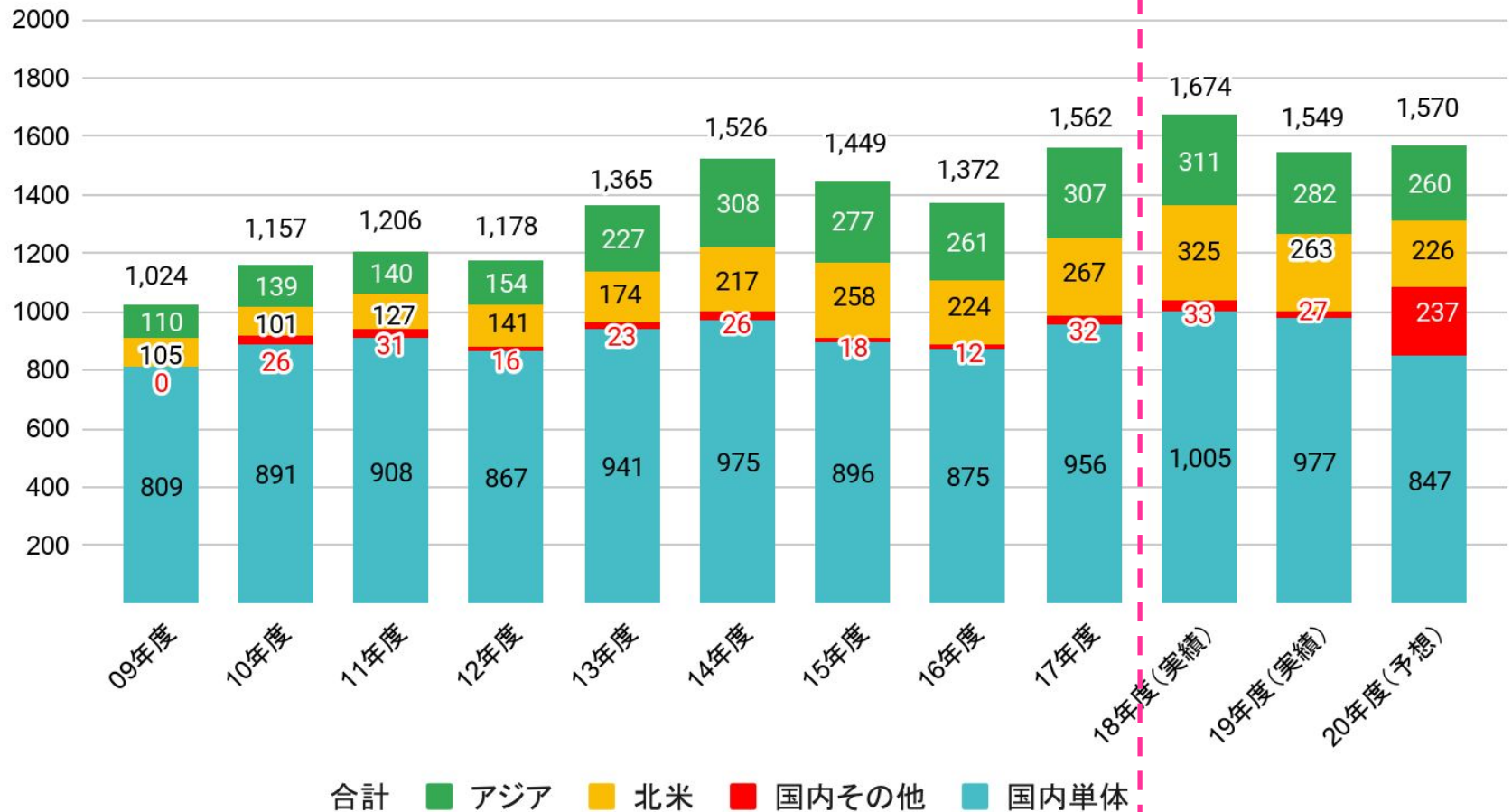
コイル管

V. 第5次中期経営計画の進捗状況

第5次中期経営計画の進捗状況(数値目標)

目標達成	第4次中期経営計画 最終年度	第5次中期経営計画		
	2017年度 実績	2018年度 (実績)	2019年度 (実績)	2020年度中計目標 (※2018/3発表) (2020年度予想)
売上高 (億円)	1,562	1,674	1,549	1,750 (1,570)
営業利益 (億円)	208	192	147	240 (152)
営業利益率	13.3%	11.5%	9.5%	13.7% (9.7%)
ROE	6.2%	5.5%	2.4%	6.5% (4.1%)
株主還元率	80.5% (3年平均)	50.7%	129.6%	50.0% (49.6%)
社会貢献 (百万円)	22 (3年平均)	25	38	30 (29)

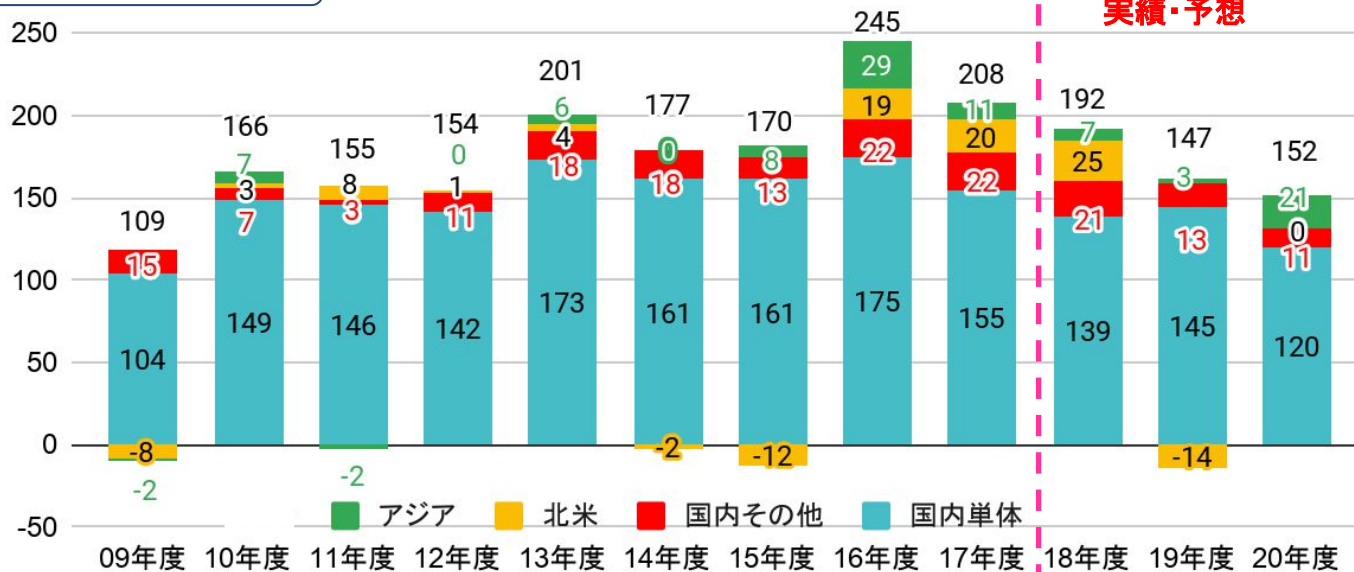
売上高推移(億円)



第5次中期計画期間
実績・予想

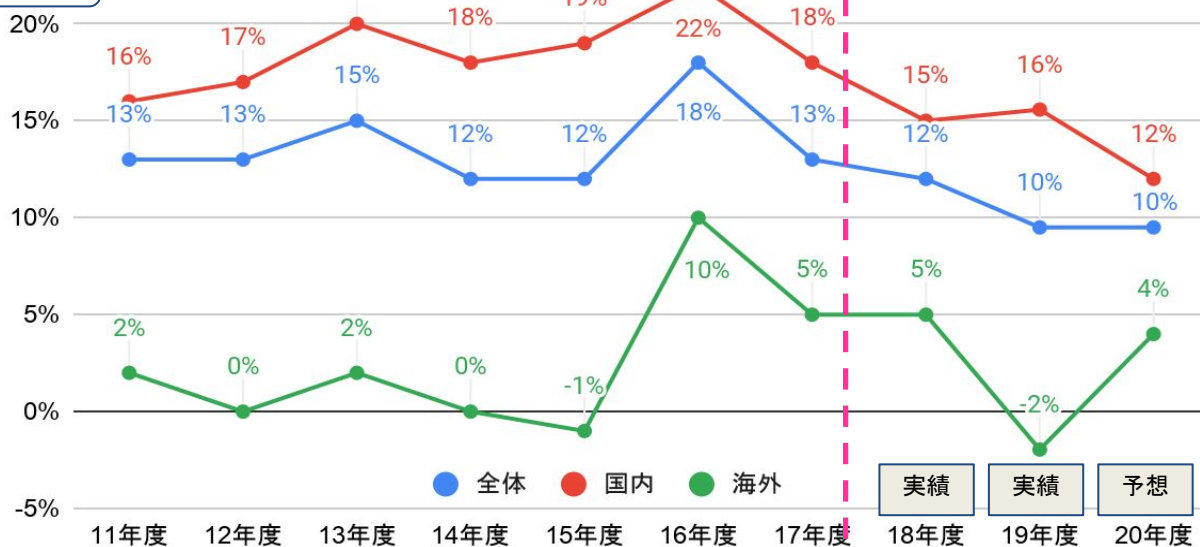
営業利益目標と進捗状況

営業利益推移(億円)



第5次中期計画期間
実績・予想

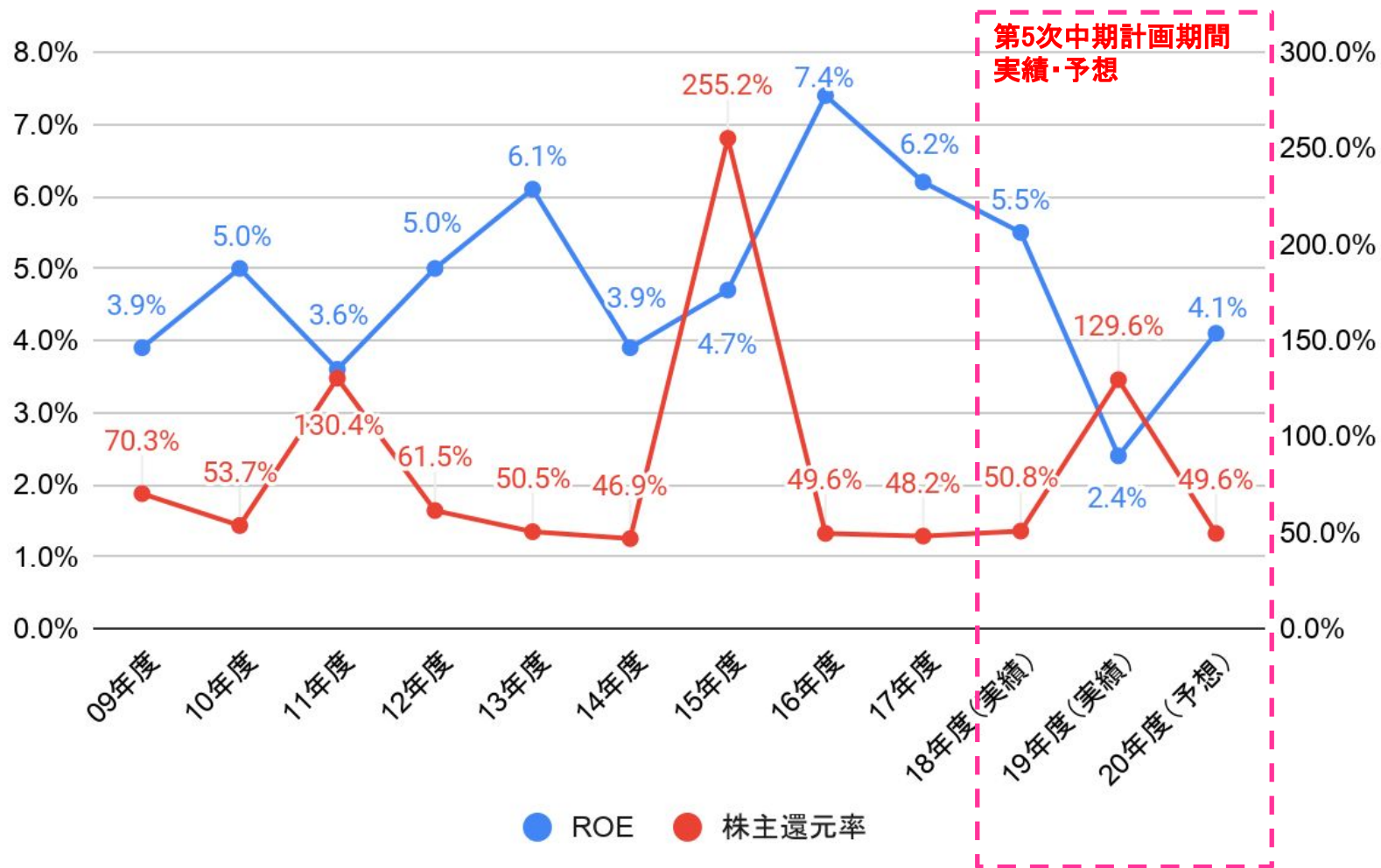
営業利益率推移(%)



資本政策目標と進捗状況

第5次中期経営計画の目標(2018年3月発表時点)

- 株主還元率(2018年度・2019年度・2020年度)⇒ 50.0%
- ROE目標:2018年度⇒5.3%、2019年度⇒5.5%、2020年度⇒6.5%



※支払ベース(単位:億円)

		中計 3ヶ年計 ※2018/3発表	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 上期実績	2020年度 下期予想
設備投資合計		210	57	63	29	33
国内 グループ	設備投資	130	31	47	23	21
	減価償却	107	32	34	20	21
海外 グループ	設備投資	80	26	16	6	12
	減価償却	109	30	30	9	8

【国内】第5次中期経営計画期間の設備投資計画

(単位:億円)

		2020年度下期予想
国内 グループ	設備投資	21
	減価償却	21

案件	予算総額	既支払額	2020年度 下期予想	完成時期
2020年度 設備投資				
九州工場 第4工場建設、カラー塗装ライン、C形鋼ミル新設	11.1	11.2	-	2020/5完成
丸一鋼販 浜松営業所 寸法切り工場新設	12.2	7.5	4.3	2020/12予定
丸一鋼販 四国営業所 倉庫新設・コラム切断開先機新設	5.8	-	2.1	2021/5予定
丸一ステンレス鋼管 新製品量産化費用・検査設備増強等	7.4	3.9	3.5	2021/5予定
苫小牧工場 第1工場増築、カラー塗装ライン新設	14.9	6.5	6.1	2021/6予定
丸一鋼販 岡山営業所 倉庫増設・コラム切断開先機新設	2.7	-	0.6	2021/7予定



九州工場 カラーライン(2020年5月完成)



浜松営業所 寸法切り工場(2020年12月完成予定)

(単位:億円)

		2020年度下期予想
海外 グループ	設備投資	12
	減価償却	8

案件	予算総額	既支払額	2020年度 下期予想	完成時期
2020年度 設備投資				
ベトナムSUNSCO社 第2冷延ミル新設	28.1	6.0	10.3	2021/6予定
アメリカMAC社 3号機ミル電気品更新	1.4	0.9	-	2021/8予定



SUNSCO 第2冷延ミル建建屋(建設中)



国内での取り組み

課題と主要施策

取組実績

①高収益体質の維持、営業力の更なる強化

- ・東京工場2号機製管機更新(2018年6月)
- ・丸一鋼販(株)新潟営業所移転(2019年3月)
- ・東京工場スリッター更新(2019年5月)
- ・堺工場SR加熱機更新(2019年5月)
- ・コベルコ鋼管株式会社の買収(2020年4月)
- ・九州工場 第4工場建設、カラー塗装ライン・C形鋼ミル新設(2020年5月)

②人手不足時代への対応と生産性の向上

・IoTやAIを活用した生産、事務の効率化

- ・製造ラインにおける機械停止要因記録作成の自動化
- ・AI・RPAを活用した事務の効率化(給与システム更新・RPA導入・環境帳票作成の自動化)

・設備更新、採用方針や働き方の見直し

- ・本社含むグループ4拠点の統合、移転
- ・採用HP、採用リーフレットのリニューアル

・女性人材、外国人の活用

- ・育児休業早期復職サポート制度の拡充
- ・外国人留学生の採用(2018年度実績:1名)
- ・外国人技能実習生の受け入れ
(2019年度実績:堺工場2名、東京工場2名
2020年度:詫間工場4名、堺工場2名、東京工場2名予定)
- ・SUNSCO社技能職社員の受け入れ
(2019年度実績:東京工場2名
2020年度:名古屋工場2名、東京工場2名予定)

海外での取り組み

課題と主要施策

取組実績

①米国3社:新設/更新設備の活用、販売力の一層の強化による業容拡大

- ・MOST社新工場建設、2インチミル新設
- ・Leavitt社寸法切り設備新設、2インチミル更新
- ・MAC社2インチミル更新

②SUNSCO(HCM)社:パイプを中心とした国内営業力の強化と設備稼働率/歩留りの改善による一層のコスト削減と黒字体質の定着

- ・国内販売人員の拡充と代理店数の拡大に注力中
- ・全社を挙げた製造コスト削減のための取り組み強化
- ・ベトナム人留学生を本社採用→日本での研修後派遣

③自動車/二輪関係:各国での生産拡大に対応した設備投資の実施と営業力の強化

- ・フィリピンMPST社 竣工式実施(2019年7月)
- ・インドKUMA社3拠点目となるGujarat工場新設完了(2020年2月)

④優秀な現地人材の確保と一層のレベルアップ・本社派遣者から現地人材への交代促進

- ・引き続き海外各社で、生産及び営業の現地幹部の養成に注力

⑤海外収益の配当/Royalty等での国内への利益還元強化

- ・2018年度受取配当/Royalty発生額:US\$10.2m
- ・2019年度受取配当/Royalty発生額:US\$8.2m

国内外共通の取り組み

課題と主要施策

取組実績

①より一層の環境への配慮、エネルギー効率の向上、安全への対応強化

P50を参照(丸一鋼管グループのSDGsへの取組実績)

②労働時間及び人件費あたりの労働生産性の向上

- ・国内基幹工場にて、生産ラインや設備メンテナンスにおけるIoT技術を活用したシステムの運用を開始
- ・老朽化ラインの更新を進め、生産性と安全性の向上に効果を発揮

③国内外でのM&Aを含めた事業投資の積極的な検討

- ・コベルコ鋼管株式会社(2020年6月～丸一ステンレス鋼管株式会社)の買収

株主重視政策及び社会貢献方針の堅持

課題と主要施策	実績
①配当方針:「単体経常利益×(1－法人 実行税率)×50%」の堅持	P48を参照
②配当実施後の単体純利益の0.5%程度の 社会貢献支出の継続	2018年度配当実施後の単体純利益:5,944百万円 2018年度社会貢献支出:25百万円 2019年度単体純利益:6,745百万円 (配当実施額8,740百万円) 2019年度社会貢献支出:38百万円
③国内外での社会貢献の強化 国内 :文化芸術、スポーツ、医療、 教育、自然環境保護分野への貢献 新興国:貧困撲滅、健康医療、 教育振興への貢献強化	P51を参照

株主重視政策及び社会貢献方針の堅持

①配当方針の堅持

- ・個別損益計算書におけるみなし当期利益(※)の**50%**相当を年間配当とする
 ※みなし当期利益: 経常利益 × (1 - 実効税率)
- ・一株あたり最低年間配当額は**50円**を維持

(参考) 配当の実施状況

(単位: 百万円 ※()内は1株あたり配当、単位: 円)

				自社株買 株数/金額	当期純利益 (単体)	配当性向 (単体)	総還元率 (単体)	ROE (連結)
	中間配当額	期末配当額	年間配当額					
2019年3月期	(25.00) 2,071	(49.00) 4,059	(74.00) 6,130		12,074	50.8%	50.8%	5.4%
2020年3月期	(40.00) 3,314	(65.50) 5,426	(105.50) 8,740	記念配当実施	6,745	129.6%	129.6%	2.4%
2021年3月期予想	(25.00) 2,072	(39.50) 3,273	(64.50) 5,345		10,775	49.6%	49.6%	4.1%
2021年3月期目標 (第5次中計最終年度)					14,200	50.0%	50.0%	6.5%

・自己株式取得 2015年7月 100万株、2016年1月 100万株

●記念配当の実施

2018年3月に創立70周年を迎えたことへの感謝と
 今後100年企業に向けて株主の皆様と共有する新たな
 価値創造に取り組むとの方針の下記念配当を実施済

	2020年3月期	普通配当	記念配当
中間		25円00銭	15円00銭
期末		50円50銭	15円00銭
計		75円50銭	30円00銭

本業を通じた丸一鋼管のSDGsへの貢献

製品そのものによる価値創出

① 住み良いサステナブルな街づくり



② 安全で便利な輸送・物流手段の提供



③ 豊かな食生活を支える農業資材の提供



企業活動にともなう価値創出

① 雇用の創出と人々の能力開発



② グローバルパートナーシップの構築



③ 製造工程における排熱・スクラップの再利用



本業によるSDGs実現のために解決すべき重要課題(マテリアリティ)

カテゴリ	人材・働き方 S	環境への配慮 E	ガバナンス G	社会貢献活動 S
重要課題	ダイバーシティ&インクルージョンの推進	地球環境の保全	経営の公平性・透明性の確保	文化活動への協賛・支援
	人事評価制度、教育制度改革	循環型社会形成	内部統制の強化	スポーツ活動推進
	採用方針	労働安全衛生	BCPの整備・更新	地域社会への貢献
	業務効率化、生産性向上	人権の保護	迅速かつ的確な意思決定および監督機能の強化	グローバルコミュニティへの貢献
関連するSDGs				

今回更新

6 安全な水とトイレを世界中に



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



13 気候変動に具体的な対策を



全社環境マネジメント委員会

社長を最高責任者とする全社横断組織として発足した環境マネジメント委員会において、重点課題を決定

水銀灯のLED化、人感センサ取り付け

コンプレッサの電力使用量削減

グリーン購入の推進

ペーパーレス化

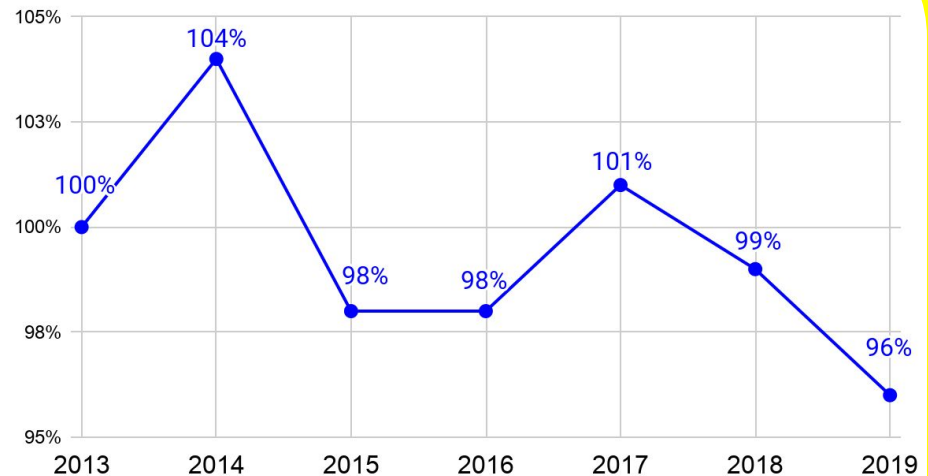
廃棄物・廃油削減

地域の清掃活動

地球温暖化対策

パリ協定(2015年COP21にて採択)に沿って、2013年度比CO2排出量削減を実行中

CO2排出量(国内グループ・係数固定)2013年対比率 ※



(省エネ取り組み実績)

※丸一ステンレス鋼管は除く

- ・溶接設備の省エネタイプへの更新
- ・詫間工場LPG→LNGガス転換
- ・廃熱利用設備の導入

再生可能エネルギーの活用(メガソーラー事業)

- ・全国各地(国内7工場10拠点)の拠点に太陽光発電設備を設置

秋の海ごみゼロウィークに参加

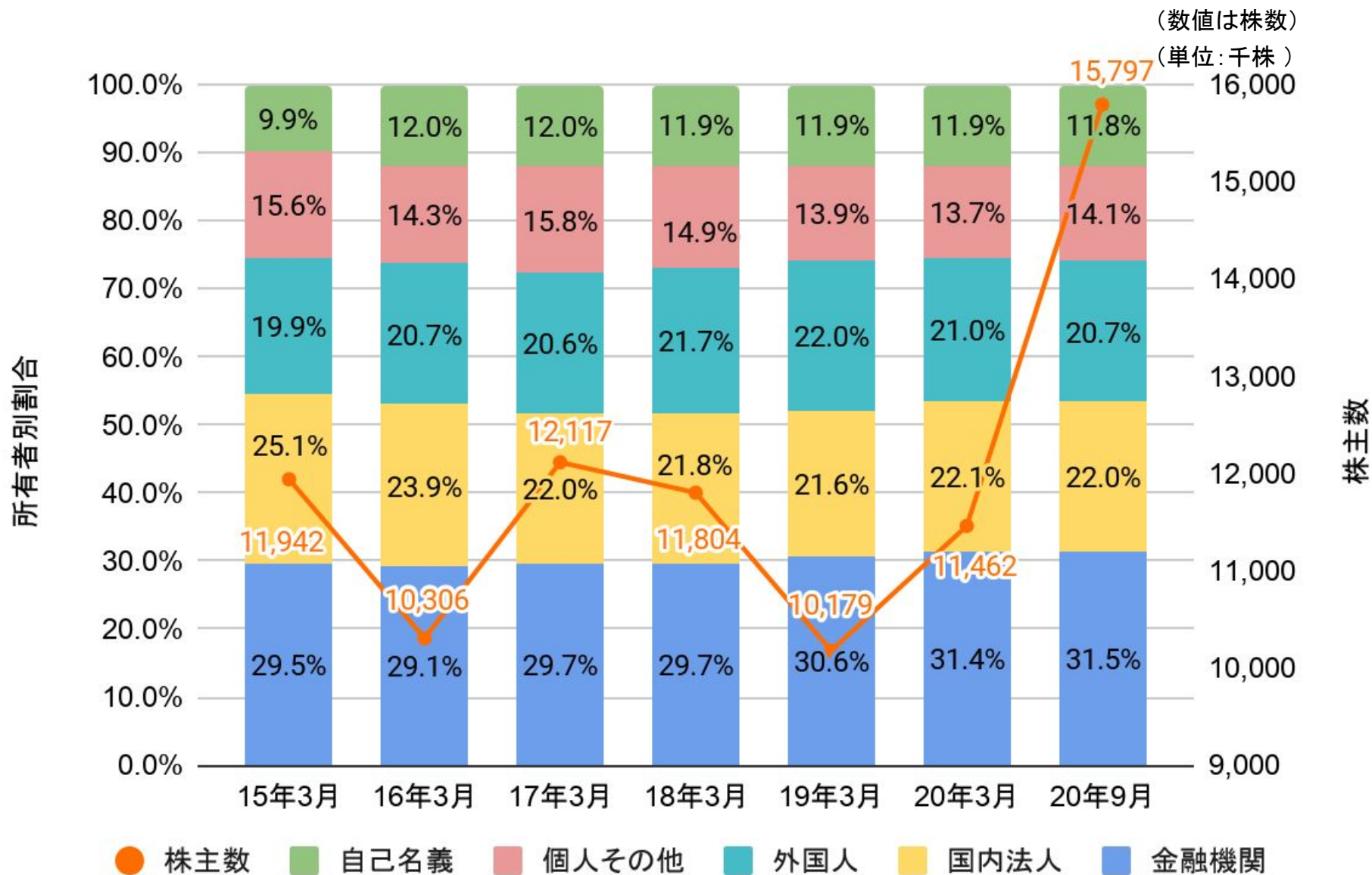
環境省と日本財団が推進する秋の海ごみゼロウィーク(9/12-19)に参加し道頓堀川での清掃活動を実施





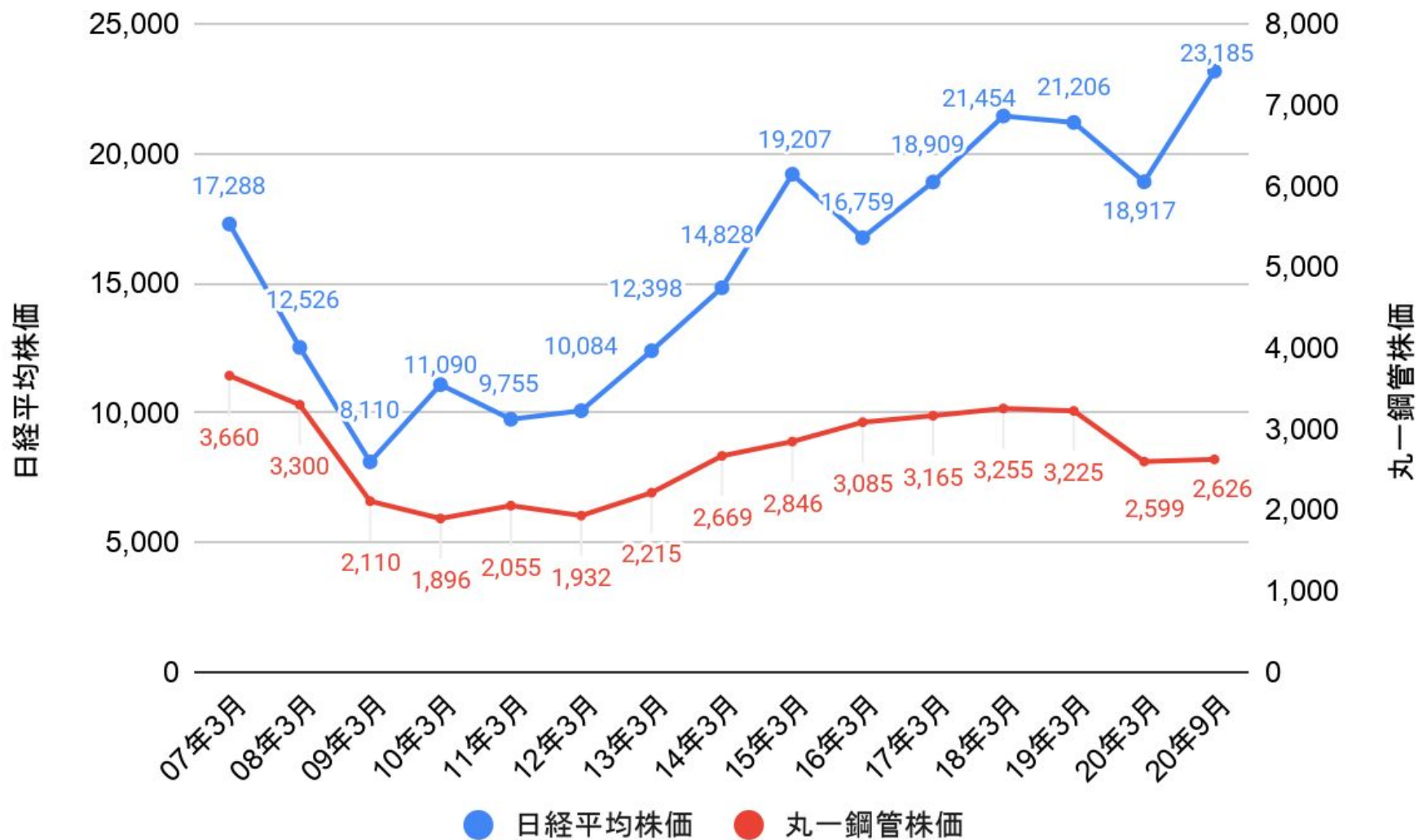
文化活動への協賛・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・正倉院展協賛(2012年度～) ・ワンコイン文楽協賛(2018年度～) ・劇団四季こころの劇場協賛(2015年度～) ・関西経済同友会 企業所有美術品展協賛(2018年度～)
スポーツ活動推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ラグビーワールドカップ2019花園開催支援(2018年度)
地域社会への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・2025日本万国博覧会誘致委員会協賛(2017年度～) ・新型コロナウイルス感染症対策に係る地方自治体への寄付(2020年度)
グローバルコミュニティへの貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア失明予防の会支援(2015年度～) ・インドBal Niketan高等学校の学生に奨学金給付(KUMA社にて実施・2017年度～) ・G20大阪サミット支援(2019年度) ・カンボジア水害被害への寄付(2020年度)

(参考)株主構成変化



2005年10月より単元株を100株へ引き下げ、2008年4月 自己名義株のうち、426万株を消却

(単位:円)



(参考資料) 海外各社の概要と業績の推移

社名 Maruichi Sun Steel Joint Stock Company
(SUNSCO社)

設立 1996年6月 (2006年資本参加)

所在地 ホーチミン 及び ハノイ

資本金 US \$ 130百万

株主構成 丸一鋼管 72.53 %

豊田通商 9.73 %

JFEスチール 8.00 %

台湾株主 9.74 %

従業員数 560 人

生産実績 年間 226,300 MT



Maruichi Sun Steel (Hanoi) Company Limited
製品倉庫 (2018年3月完成)



Maruichi Sun Steel Joint Stock Company (ホーチミン)

業績の推移(ハノイ含む)

(単位:百万US\$)

	売上高	営業利益
2015年12月	196	▲1
2016年12月	202	17
2017年12月	226	▲1
2018年12月	230	▲3
2019年12月 実績	207	0
2020年12月 予想	206	14

第5次中期経営計画(2020年12月)目標	258	20
-----------------------	-----	----

社名 Maruichi Leavitt Pipe&Tube, LLC
 (Leavitt社)
設立 1956年 (2008年資本参加)
所在地 イリノイ州 シカゴ
資本金 US \$ 25,225千
株主構成 MKK USA. INC 90.00 %
 米国住友商事 10.00 %
従業員数 113 人
生産実績 年間 102,200 MT



2インチミル(2018年7月更新完了)

業績の推移

(単位:百万US\$)

	売上高	営業利益
2015年12月	102	▲26
2016年12月	90	5
2017年12月	106	6
2018年12月	127	10
2019年12月 実績	101	▲6
2020年12月 予想	85	▲2

11月発表

第5次中期経営計画(2020年12月)目標	123	9
-----------------------	-----	---

社名 Maruichi American Corporation (MAC社)

設立 1978年12月

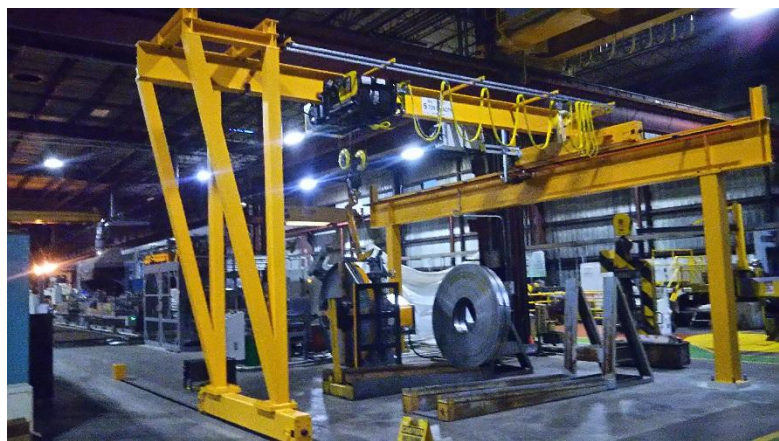
所在地 カリフォルニア州

資本金 US \$ 7.5百万

株主構成	丸一鋼管	53.00 %
	メタルワン	30.00 %
	丸一鋼販	8.00 %
	三菱UFJ銀行	5.00 %
	三井住友銀行	4.00 %

従業員数 68 人

生産実績 年間 55,500 MT



2インチミル(2018年12月完成)

業績の推移 (単位:百万US \$)

	売上高	営業利益
2015年12月	60	0
2016年12月	60	6
2017年12月	68	3
2018年12月	87	9
2019年12月 実績	67	▲4
2020年12月 予想	57	0

第5次中期経営計画(2020年12月)目標	74	6
-----------------------	----	---

社名 Maruichi Oregon Steel Tube, LLC
 (MOST社)
設立 2015年
所在地 オレゴン州 ポートランド
資本金 US \$ 55百万
株主構成 MKK USA 100 %
従業員数 48 人
生産実績 年間 34,600 MT



MOST社 2インチミル (2018年11月新設)

業績の推移

(単位:百万US\$)

	売上高	営業利益
2015年12月	35	0
2016年12月	39	4
2017年12月	48	3
2018年12月	54	1
2019年12月 実績	41	▲7
2020年12月 予想	32	▲1

第5次中期経営計画(2020年12月)目標	59	5
-----------------------	----	---

社名 MARUICHIMEX S.A. de C.V.
 (Maruichimex社)
設立 2012年1月
所在地 アグアスカリエンテス州
資本金 US \$ 2,080万相当
株主構成 MAC 30.00 %
 MKKUSA 30.00 %
 伊藤忠丸紅鉄鋼グループ 20.00 %
 豊田通商 20.00 %
従業員数 80 人
生産実績 年間 12,500 MT



切断工場（2019年4月完成）

業績の推移

（単位：百万US\$）

	売上高	営業利益
2015年12月	15	3
2016年12月	18	4
2017年12月	19	4
2018年12月	20	3
2019年12月 実績	23	4
2020年12月 予想	18	2

第5次中期経営計画(2020年12月)目標	29	6
-----------------------	----	---

11月発表

社名 Maruichi KUMA Steel Tube Private Limited
 (KUMA社)
設立 2003年11月(2009年資本参加)
所在地 ハリヤナ州 グルガオン マネサール、
 バンガロール、グジャラート州
資本金 INR 113百万
株主構成 丸一鋼管 70.00 %
 豊田通商 30.00 %
従業員数 113 人
生産実績 年間 25,700 MT



バンガロール工場



グジャラート工場(2020年2月新設)

業績の推移

(単位:百万US\$)

	売上高	営業利益
2016年3月	35	2
2017年3月	41	4
2018年3月	57	6
2019年3月	56	6
2020年3月 実績	51	4
2021年3月 予想	30	4

11月発表

第5次中期経営計画(2020年12月)目標	74	8
-----------------------	----	---

社名 Maruichi Metal Product (Foshan) Co.,Ltd. (MMP社)

設立 2005年4月

所在地 広東省佛山市

資本金 US\$ 1,800万

株主構成	丸一鋼管	35.00 %
	巨冠有限公司	35.00 %
	Chung Mao Trading	15.00 %
	豊田通商	10.00 %
	メタルワン	5.00 %

従業員数 233 人



武漢工場



丸一金属制品(佛山)有限公司



丸一金属制品(天津)有限公司

社名	PT. Indonesia Steel Tube (ISTW社)	
設立	1972年12月	
所在地	ジャカルタ	
資本金	US\$ 435万 相当	
株主構成	丸一鋼管	20.00 %
	メタルワン	60.00 %
	現地	20.00 %
従業員数	515 人	



ジャカルタ工場



ジャカルタ東部 チカラン工場 (2019年3月新工場建屋完成)



セマラン工場

社名 Maruichi Philippines Steel Tube Inc. (MPST社)

設立 2018年2月

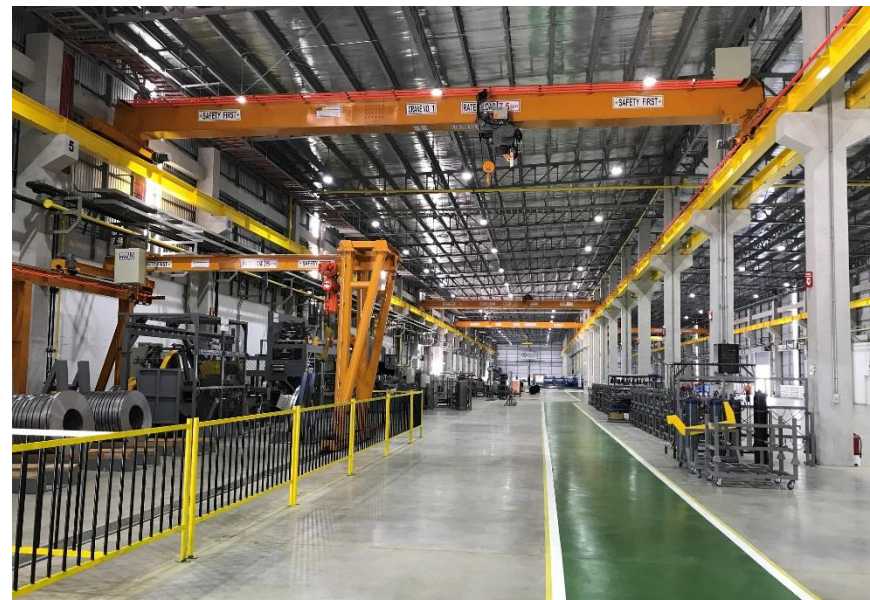
所在地 バタンガス州

資本金 US \$ 1,550万 相当

株主構成 丸一鋼管 70.00 %

豊田通商 30.00 %

従業員数 20 人



(参考資料) 丸一グループの特色

- わが社は、パイプのリーディング・カンパニーとして、すぐれた製品を供給し顧客の信頼に応えることにより、社会に貢献することを使命とします。
- わが社は、株主、取引先、従業員、地域社会等、すべてのステークホルダーを尊重します。
- わが社は、従業員一人一人の知恵と情熱と行動により、製品の信頼性、技術力、販売力を向上させ、将来に向けての成長エネルギーと新しい価値の創造を推進します。
- わが社は、すべての従業員にとって、その人生を託すにふさわしい、素晴らしい、夢にあふれた会社であり続けます。

3. 海外生産拠点

アジア

MMP社(佛山) 武漢工場(中国)

MMP社(天津) (中国)

KUMA社(インド) マネサール工場

MMP社(佛山) (中国)

KUMA社(インド) グジャラート工場

SUNSCO(ハノイ)社 (ベトナム)

MPST社 (フィリピン)

KUMA社(インド) バンガロール工場

SUNSCO社 (ベトナム)

J-スパイラル社 (ベトナム)

ISTW社チカラン工場 (インドネシア)

TW社ジャカルタ工場 (インドネシア)

ISTW社セマラン工場 (インドネシア)

米州

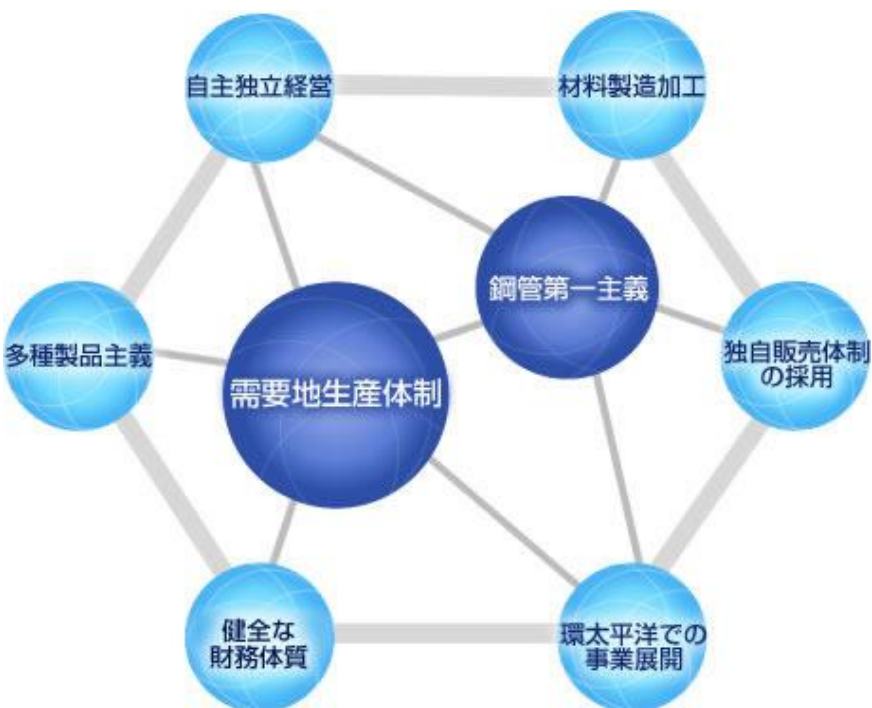
MOST社 (アメリカ)

Leavitt社 (アメリカ)

MAC社 (アメリカ)

Alphamex社 (メキシコ)

MARUICHIMEX社 (メキシコ)



需要地生産体制

関連会社を含め北海道から九州まで 12 工場を展開しています。このことはユーザーへのサービス向上をはじめとして、流通コストの削減にも大きく貢献しています。

多種製品主義

ユーザーの多様なニーズに対応するために、多種製品を提供しています。

材料製造加工

託工場加工・処理された最適品質の鋼帯が、丸一グループの各工場で使用されています。

自主独立経営

いずれの系列にも偏らない自主独立の経営を行っているため、仕入・販売先に関して制約を受けることはありません。従って常に最大利益を追求する事業展開が可能となっております。

健全な財務体質

健全な財務体質が、強力なバックボーンとなっています。

鋼管第一主義

鋼管及びその周辺業務を展開しています。

独自販売体制の採用

製品販売は「総合商社」「丸一鋼販」の2ルートを通じて行っています。丸一鋼販は自前倉庫を持ち、在庫販売も行っています。このシステムにより、顧客のニーズや需要動向・価格動向がピピッドに丸一鋼管に吸い上がるため、市場に敏感な経営戦略を常に立案することができます。

環太平洋での事業展開

ホットコイルや製品の需給市況等の潮流が把握しやすくなっています。

1926自転車部品製造の丸一製作所を発足	1989詫間工場を新設	2015MOST社 連結子会社化
1935自転車鋼管の製造を始める	1998北海道丸一鋼管株式会社の札幌工場を 苫小牧工場に統合	2016大阪工場 集約完了
1940丸一鋼管工場と改称	2000新広島事務所・倉庫完成	2018フィリピン MPST社 設立
1948株式会社丸一鋼管製作所を設立	2001詫間工場に焼鈍設備を新設	本社、大阪事務所、営業部電材課、 丸一鋼管本社、同大阪営業所を 大阪市中央区難波に移転
1956大阪出張所を改組し、丸一鋼管株式会社を設立	2002東京第二工場新倉庫を建設	2019フィリピン MPST社 操業開始
1957大阪工場を新設	2003名古屋工場内に物流倉庫及び加工工場を増設	2020コベルコ鋼管株式会社の株式を取得 丸一ステンレス鋼管株式会社に社名変更
1958東京事務所を開設	2005JFE大径鋼管の照明柱事業を継承	
米国アビー・エトナ社製の電気溶接製管設備を 輸入し、電縫管メーカーに転換	2006名古屋工場寸法切り倉庫棟竣工	
1960丸一鋼管株式会社と商号変更	中国 MMP社操業開始	
名古屋事務所開設	東洋特殊鋼業へ出資	
1961東京工場を新設	ベトナム SUNSCO社へ出資	
1962東京・大阪両証券取引所市場第二部に上場	2007名古屋工場0.5インチミル増設	
1964東京・大阪両証券取引所市場第一部に上場	堺工場 第6工場の新設 設備稼働	
福岡事務所を開設	詫間工場 メッキ炉改造工事 酸洗ライン トリミング設備設置	
1965堺工場を新設	2008SUNSCO社・LEAVITT社 連結子会社化	
1966名古屋工場を新設 (昭和59年現名古屋工場へ統合)	堺工場リニューアル工事完了	
広島事務所を新設	2009インド KUMA社 子会社化	
1970北海道丸一鋼管株式会社を設立	セイケイ 堺製造所 稼働	
札幌事務所を開設	2010アルファメタル 連結子会社化	
1971インドネシア ISTW社を設立	SUNSCO社 16インチミル増設	
1972特品工場を新設	SUNSCO社 HANOI社 操業開始	
大阪事務所を開設	ベトナム J・スパイラルスチールパイプ社へ出資	
1973東京工場第二工場を新設	2011中国 MMP天津社 稼働	
1974四国丸一鋼管株式会社を設立	東京第二工場 ステンレス鋼管工場を新設	
九州丸一鋼管株式会社を設立	堺特品工場 第2工場を増設	
1977名古屋第二工場(現名古屋工場)を新設	2012中国 MMP社 武漢工場新設	
1978本社を大阪市西区北堀江に移転	東京第二工場 第3工場を新設	
アメリカ MAC社を設立	メキシコ Maruichimex社設立	
	2013詫間工場 メガソーラー発電所 稼働	
	SUNSCO社 第2CGL・CCL稼働	
	2014東京工場 集約完了	
	Maruichimex社 連結子会社化	

丸一鋼管グループの方向性について

1. 今後も株主重視の経営を推進し、株主価値の最大化に向けて
不断の努力を続けて参る所存です。そして、鋼管業界において
グローバルでみて質・量共にトップと言える企業集団へ成長発展を続け
てまいります。
2. 当社では、第5次中期経営計画のもと、事業環境が急激に変化するな
か、引き続き社会の要請に応えながら高い収益力を維持しつつ、将来
の成長に必要な投資を積極的に行い、さらなる成長を目指してまいり
ます。

Everywhere, MARUICHI

どこにでもある、 たったひとつの会社に。

「どこにでもある」には、以下の3つの意味が込められています。

- ①生活のどこにでもある(くらしのなかの様々な場面で丸一鋼管の製品が活躍している)
- ②日本のどこにでもある(需要地生産体制のもと、全国各地に生産販売ネットワークがある)
- ③世界のどこにでもある(加速するグローバル展開により、世界各地に拠点がある)

「どこにでもある」、唯一無二でユニークな「たったひとつの」会社へ。

01 × 100
M A R U I C H I × H U N D R E D

事業の深化と進化による収益性の向上

- デジタルトランスフォーメーション(DX)の導入
- オープンイノベーションの推進
- 社会課題解決を意識したグローバル展開の加速

新領域への果敢な挑戦

イノベーションを生む組織への変革

 **丸一鋼管株式会社**

注意事項

本資料の計画・見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものです。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これらの計画・見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。